

ふじみ野市の現況

目次

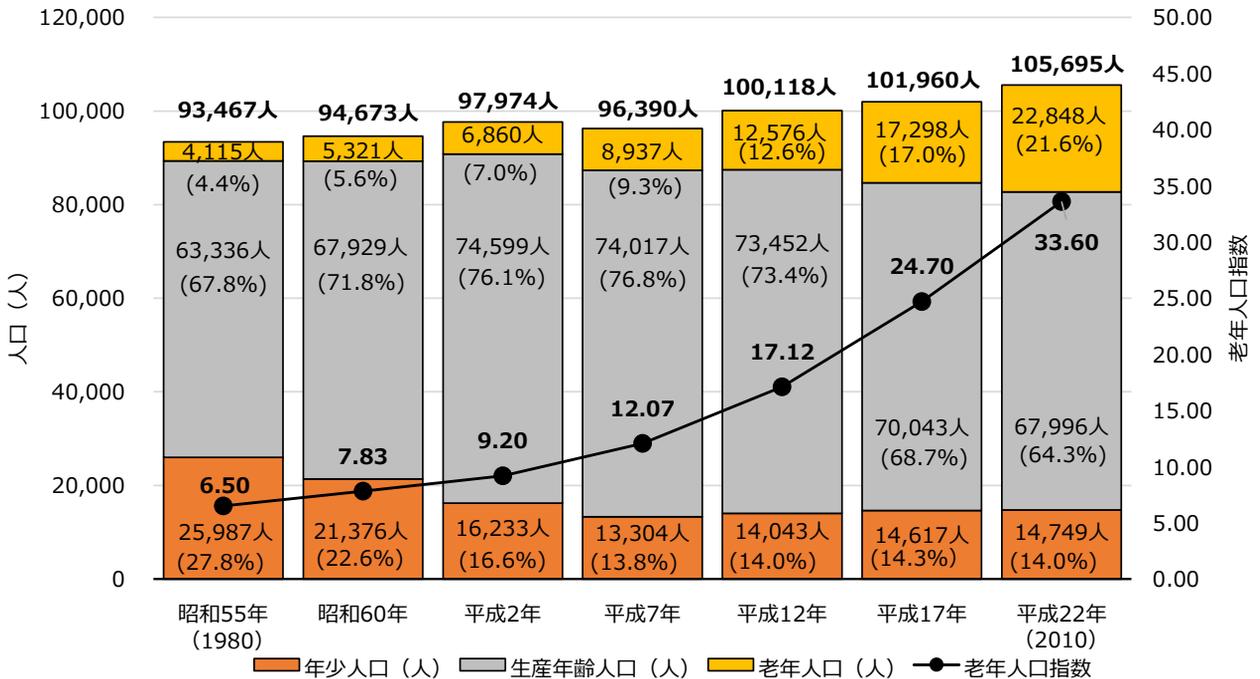
1. 人口	1
2. 産業	10
3. 教育	17
4. 健康・福祉	19
5. 都市	23
6. 環境	31
7. 防災・防犯	33
8. 文化・スポーツ	35
9. 財政	38

1. 人口

(1) 人口の減少と高齢化への対応

- 国勢調査結果によると、ふじみ野市の人口総数は平成2年から平成7年にかけて減少したものの、再び増加傾向にあり、平成22年には105,695人となっています。なお、平成27年の国勢調査速報値では、111,011人となっています。
- 年少人口（0～14歳の人口）は、昭和55年から減少傾向が続き平成7年で13,304人となりましたが、以後増加傾向にあり、平成22年には14,749人となっています。なお、平成17年以降は老年人口（65歳以上の人口）を下回っています。
- 生産年齢人口（15歳～64歳の人口）は、平成2年の74,599人をピークに減少傾向が続き、平成22年には67,996人となっています。
- 老年人口（65歳以上の人口）は一貫して増加しており、平成22年には22,848人となりました。総人口に占める割合（高齢化率）は昭和55年の4.4%から平成22年には21.6%へ、また老年人口指数*¹は昭和55年の6.50から平成22年には33.60へ、それぞれ上昇しています。

【ふじみ野市の人口と人口構成】



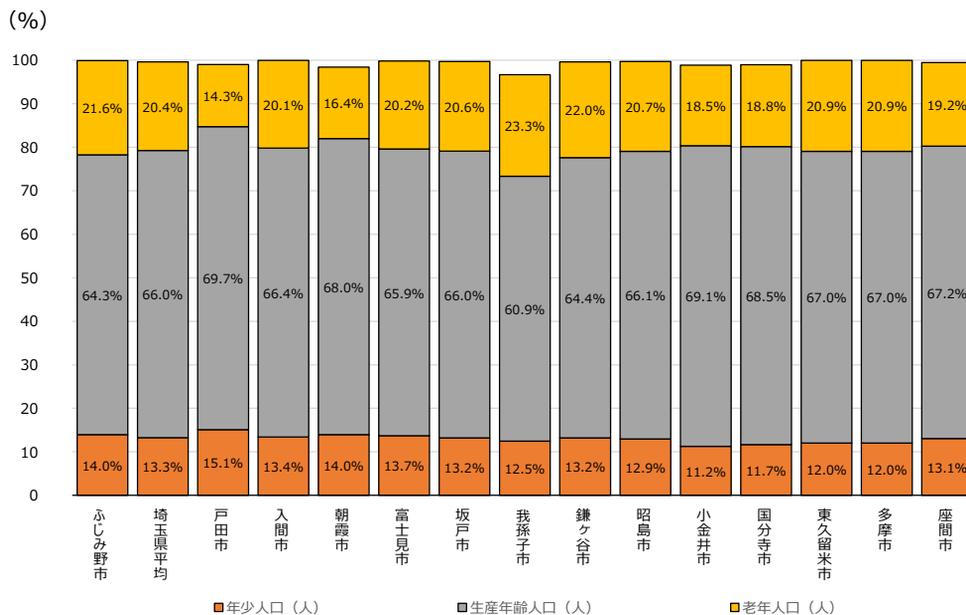
項目	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
総数 (人)	93,467	94,673	97,974	96,390	100,118	101,960	105,695
年少人口 (人)	25,987	21,376	16,233	13,304	14,043	14,617	14,749
総数に占める割合 (%)	27.8%	22.6%	16.6%	13.8%	14.0%	14.3%	14.0%
生産年齢人口 (人)	63,336	67,929	74,599	74,017	73,452	70,043	67,996
総数に占める割合 (%)	67.8%	71.8%	76.1%	76.8%	73.4%	68.7%	64.3%
老年人口 (人)	4,115	5,321	6,860	8,937	12,576	17,298	22,848
総数に占める割合 (%)	4.4%	5.6%	7.0%	9.3%	12.6%	17.0%	21.6%
75歳以上 (人)	1,201	1,758	2,566	3,316	4,250	5,674	8,765
総数に占める割合 (%)	1.3%	1.9%	2.6%	3.4%	4.2%	5.6%	8.3%
老年人口指数	6.50	7.83	9.20	12.07	17.12	24.70	33.60
人口増加率 (%)	-	1.3%	3.5%	-1.6%	3.9%	1.8%	3.7%

「国勢調査」から作成

*¹老年人口指数：老年人口を生産年齢で除した数に100をかけたもの。この数値が高いほど、少ない生産年齢人口で老年人口を支えることを意味する。例えば本指数が50であれば、生産年齢2人で1人の高齢者を、本指数が100であれば、生産年齢1人で1人の高齢者を支えることを意味する。

- ▶ 人口構成を埼玉県平均および1都3県の類似団体*²（以下、「類似団体等」という。）と比較したところ、ふじみ野市では、高齢化率が東久留米市、我孫子市、鎌ヶ谷市に次いで、高い比率となっています。一方で年少人口についても、朝霞市と並んで、戸田市に次ぐ高い割合となっているのが、特徴となっています。
- ▶ ふじみ野市の平成22年から平成27年（国勢調査速報値）における人口増加率は、戸田市に次いで、高い割合となっています。

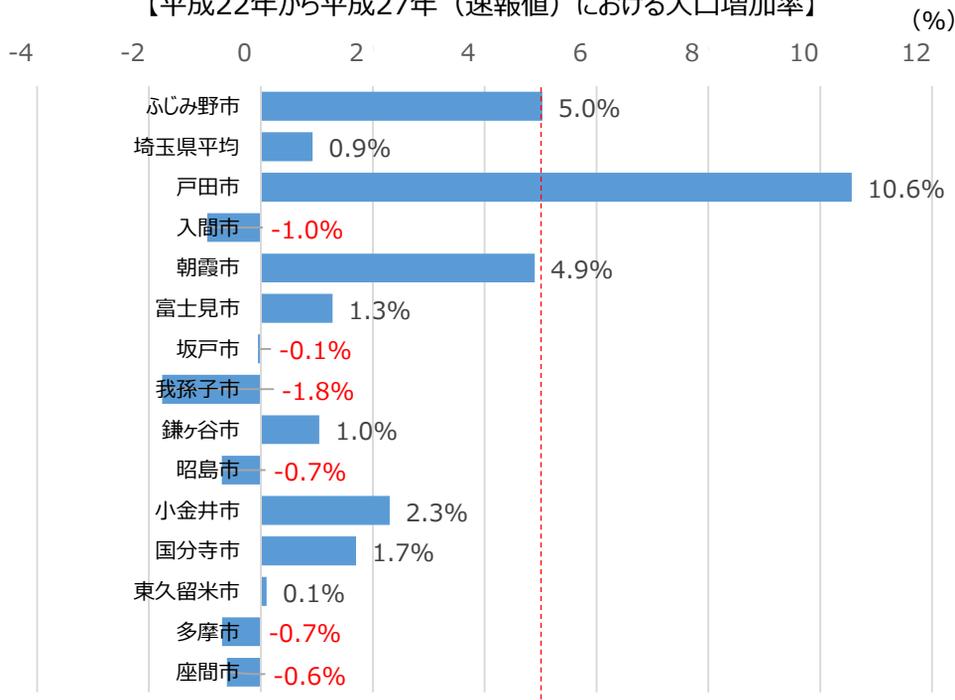
【年齢3区分の人口構成（平成22年）】



※「年齢不詳」を含まないため、パーセンテージの合計は1とならない。

「国勢調査」から作成

【平成22年から平成27年（速報値）における人口増加率】



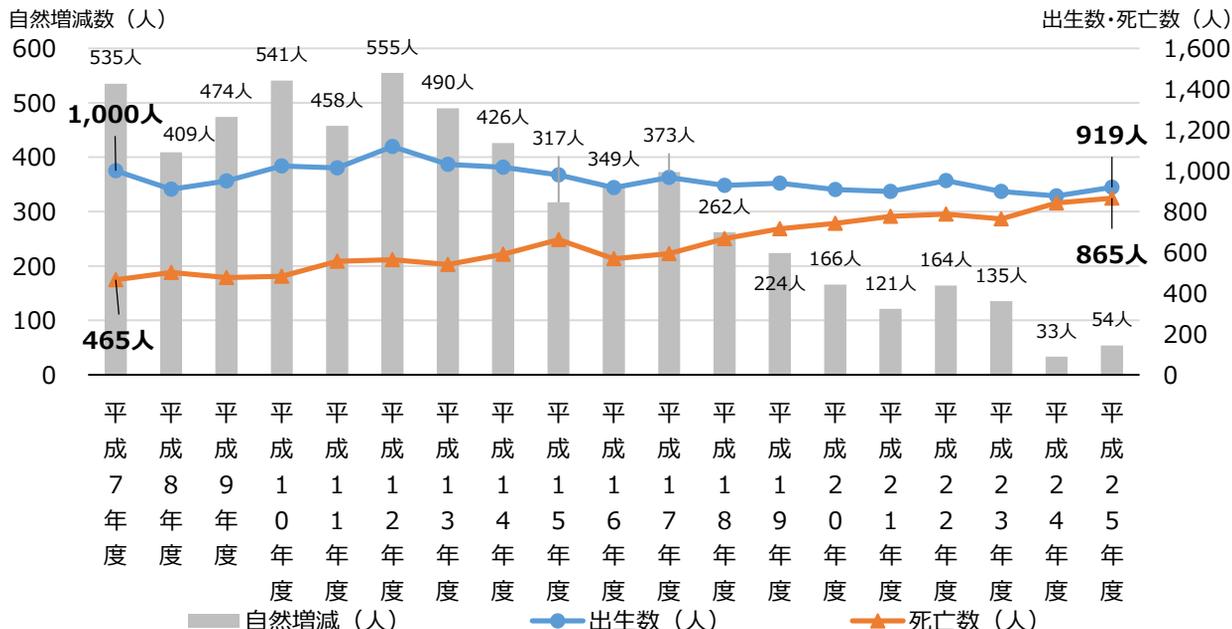
「国勢調査」から作成

*2類似団体：総務省が、人口と産業構造（産業別就業人口の構成比）から類似する市区町村を16類型にグループ分けしたものの。ふじみ野市は、Ⅲ-1グループ（第2次・第3次産業の合計が95%未満で、第3次産業が55%以上を占め、人口規模が10万人～15万人の都市）に類型されている。

(2) 出生・死亡、転入・転出の推移

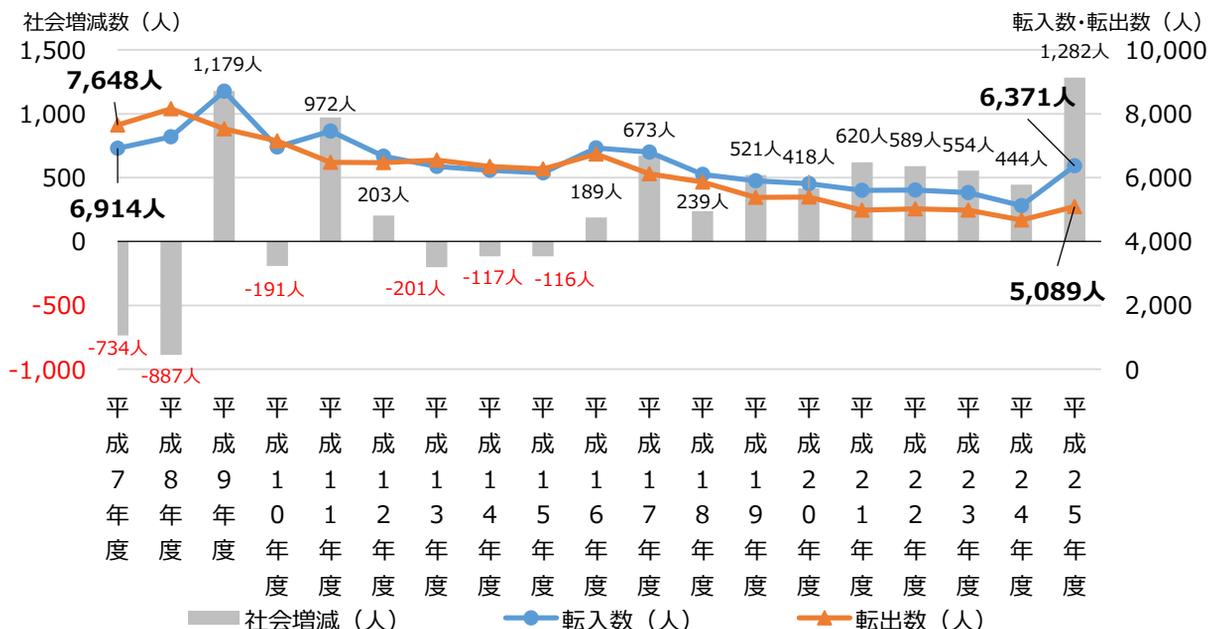
- ふじみ野市における出生数、死亡数の推移をみると、出生数が死亡数を上回る「自然増」が続いています。ただし、出生数がほぼ横ばいであるのに対し、死亡数は増加しており、自然増減数は拮抗しています。
- 社会移動をみると、ふじみ野市への転入数、転出数ともに、漸減する傾向にあります。団地の建替えなどにより、転出が転入を上回る「社会減」となった時期があるものの、平成16年以降においては、転入が転出を上回る「社会増」が続いています。

【自然増減（出生数・死亡数）の推移】



「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査」から作成

【社会増減（転入数・転出数）の推移】

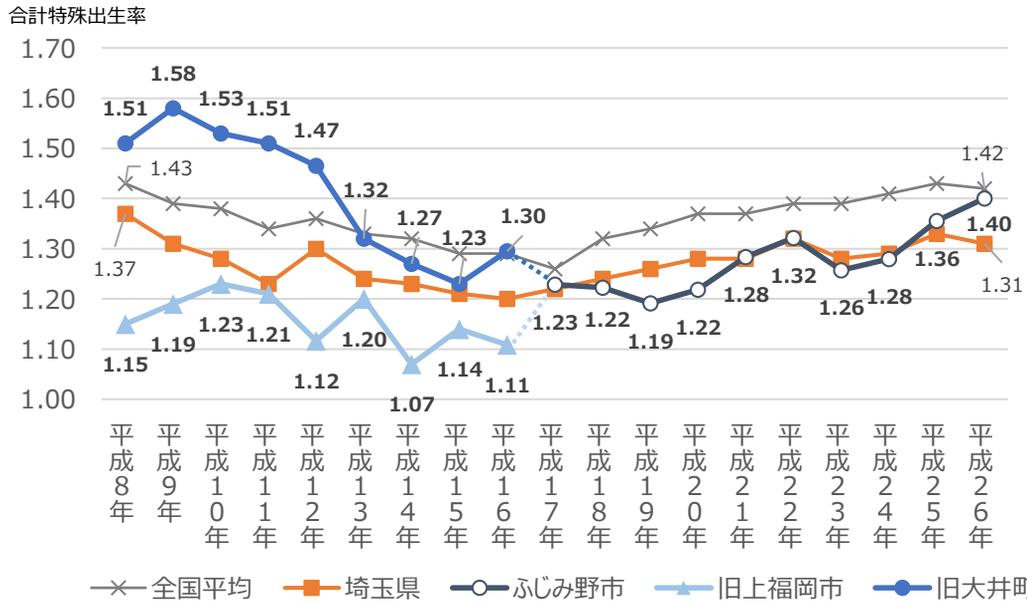


「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査」から作成

(3) 合計特殊出生率の推移

- ▶ 平成23年以降、ふじみ野市の合計特殊出生率は上昇しており、平成25年以降は埼玉県平均を超え、全国平均に近づいています。

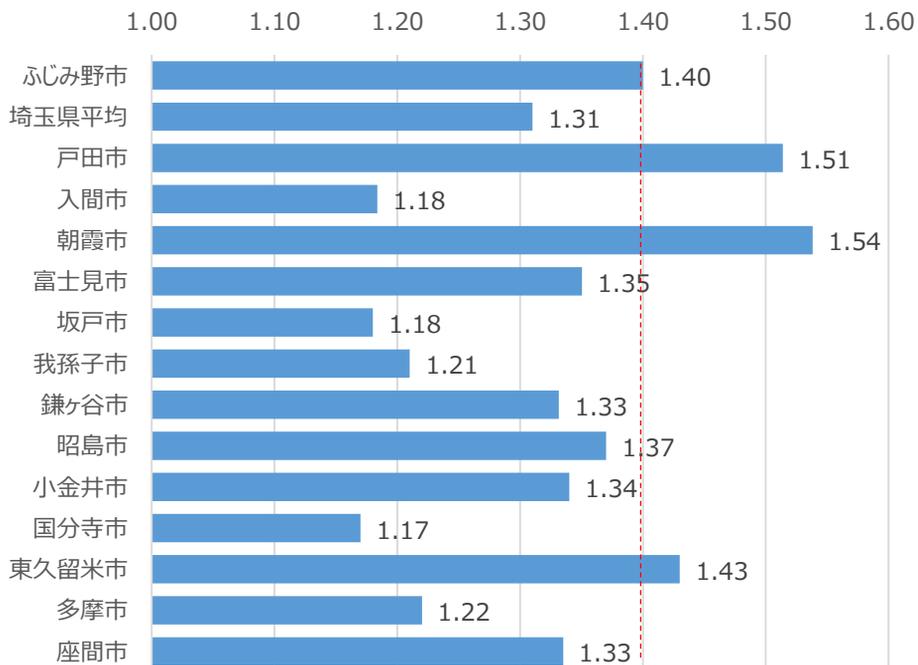
【合計特殊出生率の推移】



「人口動態調査」から作成

- ▶ 類似団体等と比較したところ、ふじみ野市の合計特殊出生率は、朝霞市、戸田市、東久留米市に次いで、高い水準となっています。

【合計特殊出生率（平成26年）】

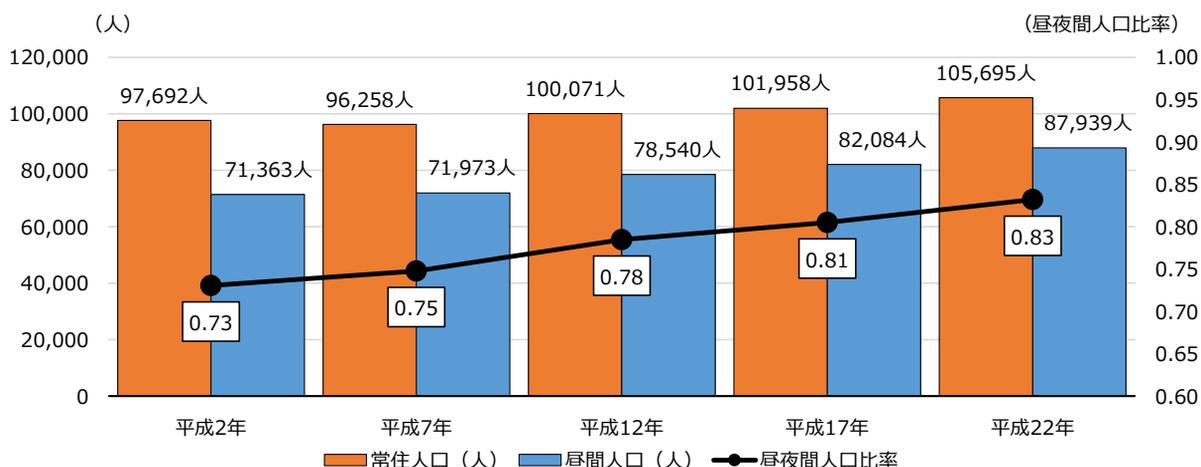


「人口動態調査」から作成

(4) 昼夜間人口比率の状況

- ▶ ふじみ野市においては、近年、昼間人口が増加しています。昼夜間人口比率（昼間人口を常住人口（夜間人口）で割った数値）は、平成2年の0.73から平成22年の0.83へと増加傾向にあります。
- ▶ 通勤・通学の状況をみると、通勤・通学する15歳以上の市民のうち、市内で通勤・通学する人は約3割となっています。また通勤・通学者の26%は、東京特別区部に通勤・通学しています。

【昼間人口と常住人口、昼夜間人口比率の推移】



項目	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
A 昼間人口 (人)	71,363	71,973	78,540	82,084	87,939
B 常住人口 (人)	97,692	96,258	100,071	101,958	105,695
b1 うち従業も通学もしていない人口 (人)	26,370	28,354	33,521	36,382	37,878
b2 常住人口にb1が占める割合	27.0%	29.5%	33.5%	35.7%	35.8%
昼夜間人口比率 (A / B)	0.73	0.75	0.78	0.81	0.83

「国勢調査」から作成

【通勤・通学の状況（ふじみ野市から、またはふじみ野市への通勤・通学者数）（平成22年）】

ふじみ野市民の通勤・通学者

市区町村名	通勤・通学者数 (人)	割合
全体	55,423	100.0%
ふじみ野市内へ通勤・通学	16,468	29.7%
川越市へ通勤・通学	4,912	8.9%
三芳町へ通勤・通学	2,741	4.9%
豊島区へ通勤・通学	2,015	3.6%
千代田区へ通勤・通学	1,981	3.6%
富士見市へ通勤・通学	1,869	3.4%
さいたま市へ通勤・通学	1,827	3.3%
新宿区へ通勤・通学	1,680	3.0%
板橋区へ通勤・通学	1,450	2.6%
港区へ通勤・通学	1,201	2.2%
所沢市へ通勤・通学	1,129	2.0%
(参考) 東京都特別区部へ通勤・通学	14,404	26.0%

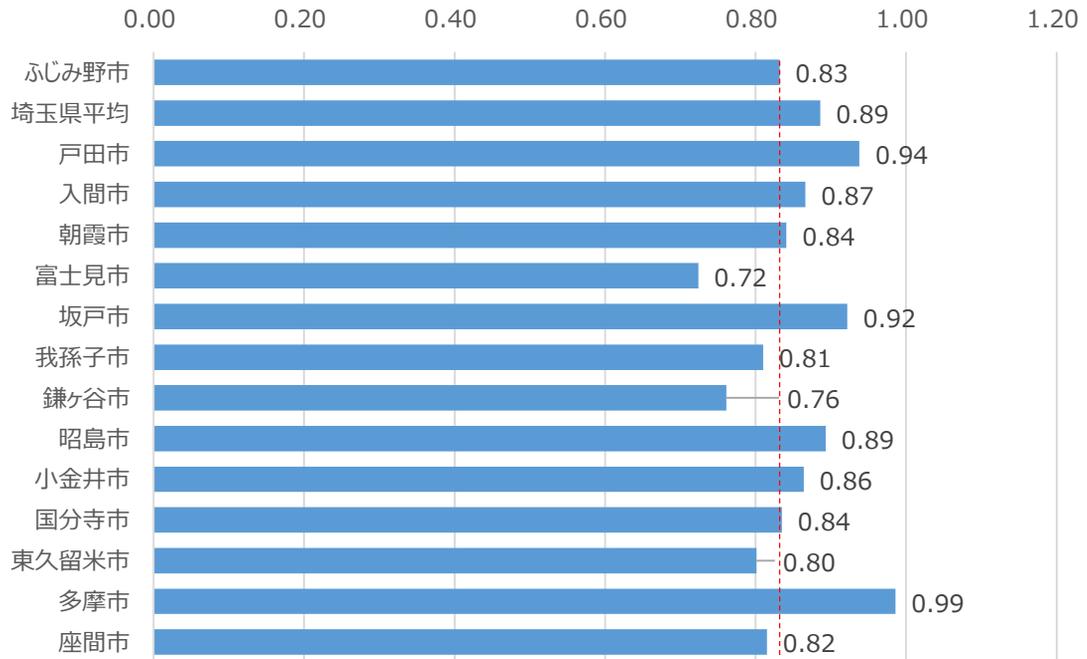
ふじみ野市への通勤・通学者

市区町村名	通勤・通学者数 (人)	割合
全体	35,366	100.0%
ふじみ野市内に在住	16,468	46.6%
川越市に在住	5,129	14.5%
富士見市に在住	2,432	6.9%
さいたま市に在住	1,044	3.0%
三芳町に在住	840	2.4%
所沢市に在住	627	1.8%
坂戸市に在住	613	1.7%
鶴ヶ島市に在住	481	1.4%
朝霞市に在住	440	1.2%
狭山市に在住	432	1.2%
新座市に在住	432	1.2%
(参考) 東京都特別区部に在住	1,034	2.9%

「国勢調査」から作成

- ▶ 類似団体等と比較すると、ふじみ野市の昼夜間人口比率は、相対的に低い水準にあります。近年上昇する傾向にあります。一般的に、昼夜間人口比率の高さは、働き、学ぶ場としての拠点性を表しますが、本市の場合、「従業も通学もしていない」市民の割合が増加していることから、職場からの退職など、高齢化の進展による影響が大きいものと考えられます。

【昼夜間人口比率の比較（平成22年）】

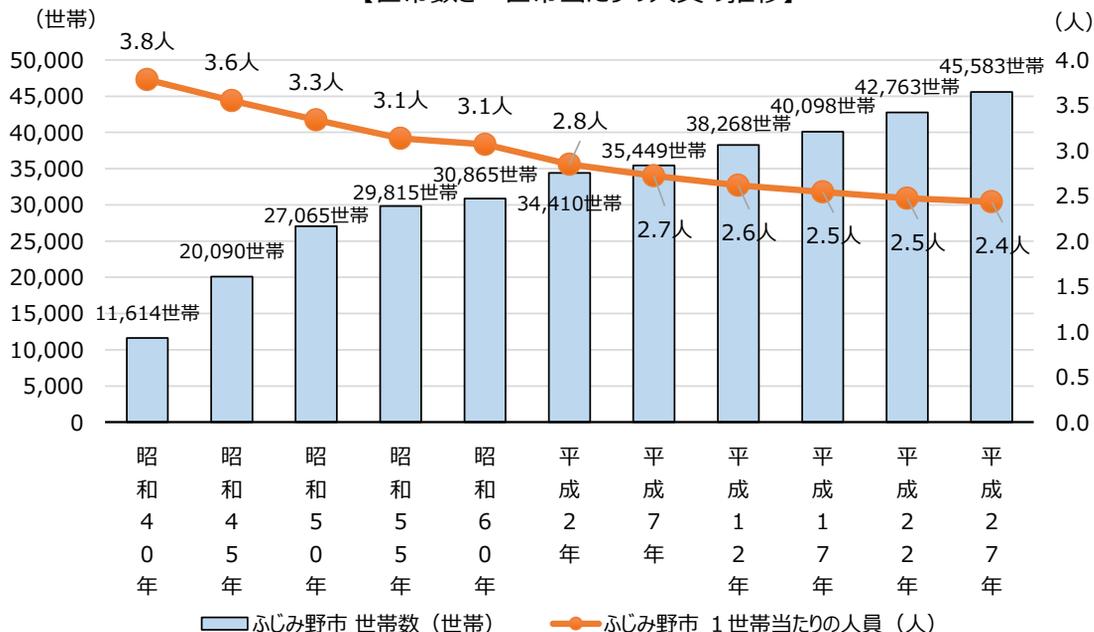


「国勢調査」から作成

(5) 世帯数の推移

- ふじみ野市では、昭和40年から昭和50年にかけて、急激に世帯数が増加しました。それ以降、伸びが鈍化した時期（昭和55年から昭和60年、及び平成2年から平成7年）があったものの、世帯数は継続的に増加を続けています。
- その反面、1世帯当たりの人員数は低下を続けており、昭和40年には3.8人だったところ、平成27年には2.4人にまで減少しています。
- また、単独世帯数が増加しています。特に、災害時の対応や健康維持・福祉、地域社会とのつながりの観点などから配慮が求められる高齢者の単独世帯数は平成12年から平成22年までの10年間で倍増しています。

【世帯数と一世帯当たりの人員の推移】



市町		昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
旧上福岡市	世帯数 (世帯)	9,361	14,998	18,267	19,304	19,757	22,036	22,201	22,538	-	-	-
	1世帯当たりの人員 (人)	3.6	3.5	3.2	3.0	2.9	2.7	2.6	2.4	-	-	-
旧大井町	世帯数 (世帯)	2,253	5,092	8,798	10,511	11,108	12,374	13,248	15,730	-	-	-
	1世帯当たりの人員 (人)	4.4	3.9	3.6	3.4	3.3	3.2	3.0	2.9	-	-	-
ふじみ野市	世帯数 (世帯)	11,614	20,090	27,065	29,815	30,865	34,410	35,449	38,268	40,098	42,763	45,583
	1世帯当たりの人員 (人)	3.8	3.6	3.3	3.1	3.1	2.8	2.7	2.6	2.5	2.5	2.4

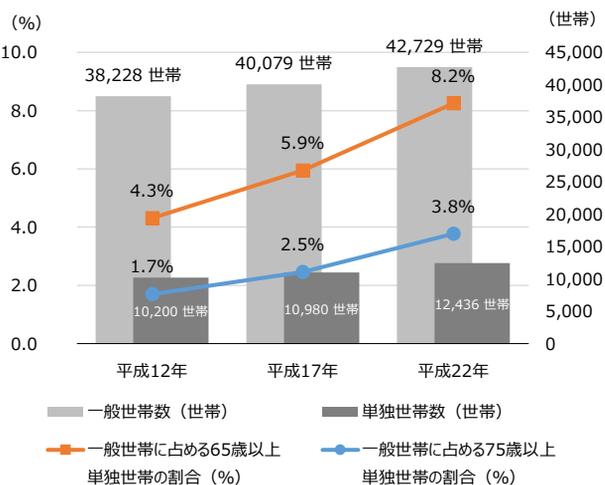
「国勢調査」から作成

【単独世帯数の推移】

項目	平成12年	平成17年	平成22年
一般世帯数 (世帯)	38,228	40,079	42,729
単独世帯数 (世帯)	10,200	10,980	12,436
うち65歳以上単独世帯数 (世帯)	1,647	2,384	3,525
うち75歳以上単独世帯数 (世帯)	650	986	1,612
一般世帯に占める65歳以上単独世帯の割合 (%)	4.3	5.9	8.2
一般世帯に占める75歳以上単独世帯の割合 (%)	1.7	2.5	3.8

「国勢調査」から作成

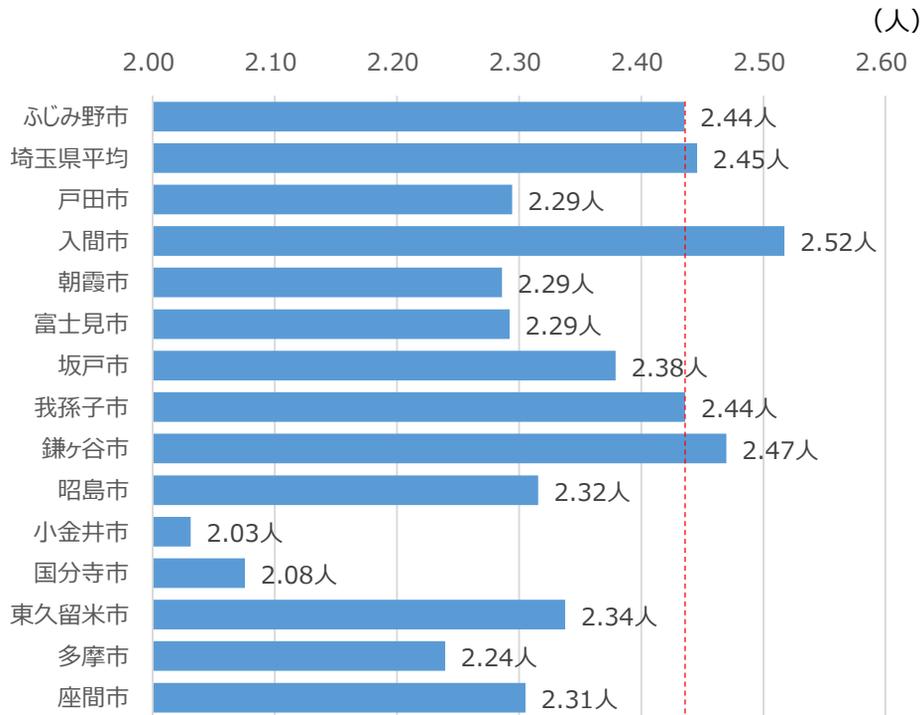
【65歳以上、75歳以上単独世帯割合の推移】



「国勢調査」から作成

- ▶ 類似団体等に比べ、ふじみ野市の1世帯当たりの人員数は多く、入間市、鎌ヶ谷市に次ぐ水準となっています。

【1世帯当たりの人員数（平成22年）】

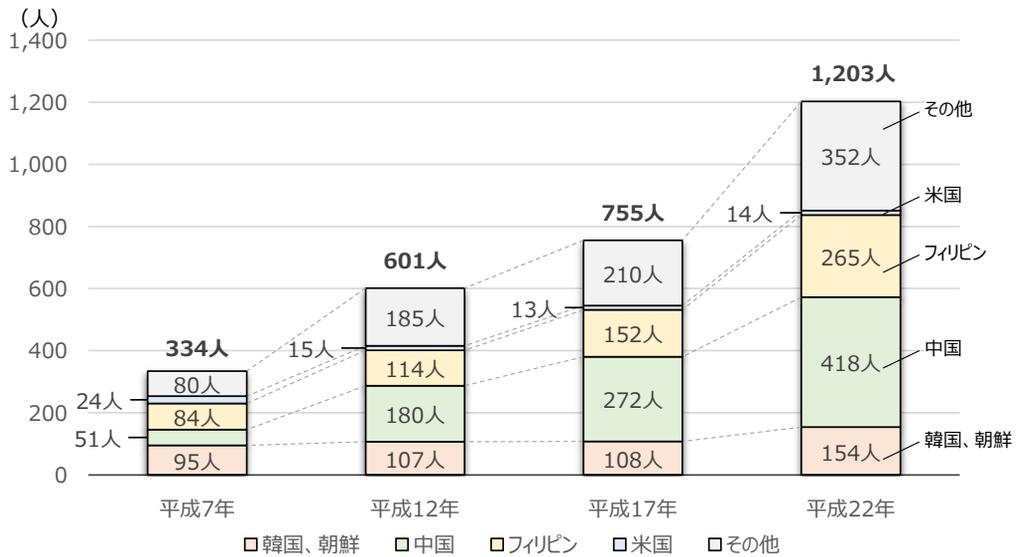


「国勢調査」から作成

(6) 外国人人口の推移

- ふじみ野市に住む外国人の数は増加しており、平成7年の334人から平成22年には1,203人へと、大幅に増加しています。
- その内訳をみると、平成7年には韓国、朝鮮籍の外国人人口が最も多かったのに対し、中国籍の外国人は平成22年には平成7年の約8倍、フィリピン籍の外国人も約3倍へと急伸し、韓国、朝鮮籍よりも多い人口数となっています。

【外国人人口の推移】



(人)

	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
総数	334	601	755	1,203
韓国、朝鮮	95	107	108	154
中国	51	180	272	418
フィリピン	84	114	152	265
米国	24	15	13	14
その他	80	185	210	352

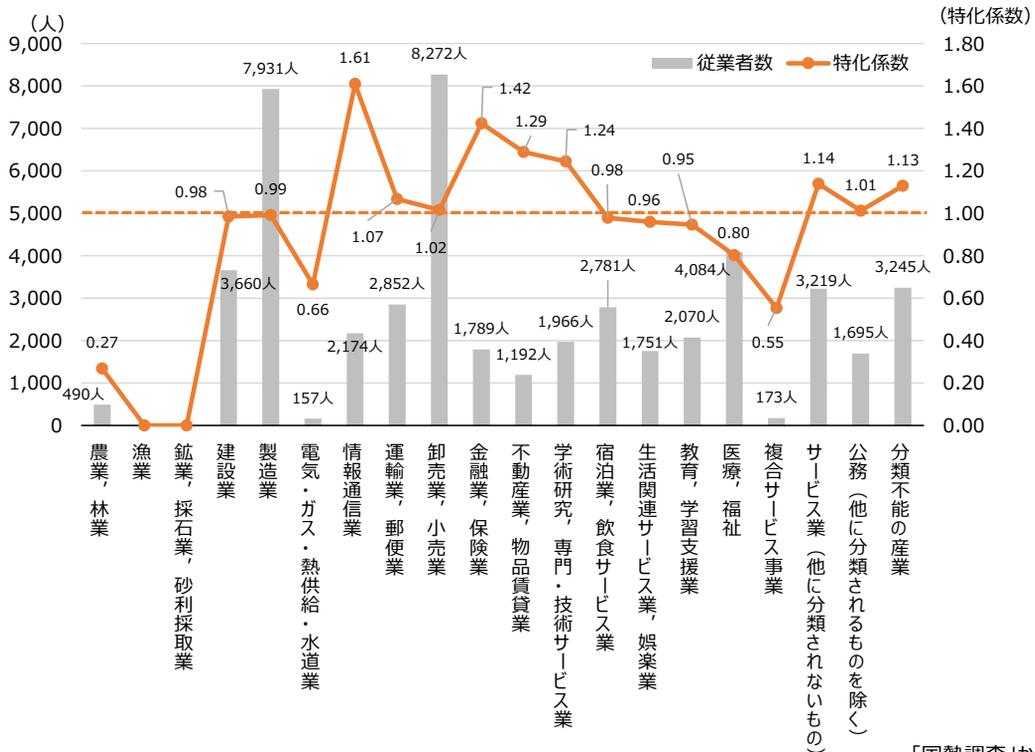
「国勢調査」から作成

2. 産業

(1) 従業者数（従業地）と産業別の特化係数

- ▶ 平成22年の国勢調査をもとに、ふじみ野市内で働く従業者数をみると、「卸売業、小売業」「製造業」「医療、福祉」「建設業」などで働く人が多いことがわかります。
- ▶ また各産業の従業者比率を全国平均と比べた特化係数^{★3}をみると、ふじみ野市では「情報通信業」「金融業、保険業」「不動産業、物品賃貸業」「学術研究、専門・技術サービス業」「サービス業（他に分類されないもの）」が、全国と比べ就業者割合の高い産業となっています。

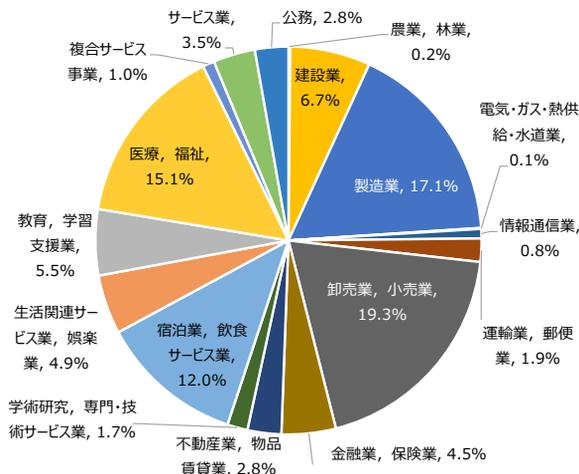
【産業別従業者数と従業者数からみた特化係数（平成22年）】 ※全国との比較



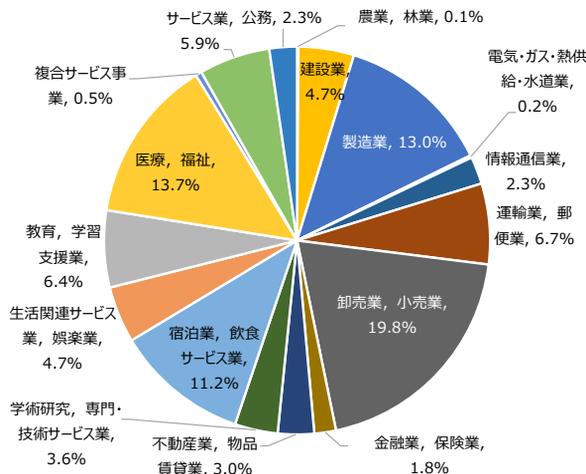
「国勢調査」から作成

- ▶ 同様に平成26年の経済センサスの従業者数をもとに、類似団体等とふじみ野市の産業構造を比較しました。この結果、他の団体と比べ、ふじみ野市では製造業や建設業、金融業・保険業の占める割合が高い一方、運輸業・郵便業、サービス業の占める割合が低くなっています。（次ページへ）

【ふじみ野市の産業構造（平成26年）】



【類似団体の産業構造（平成26年）】



「経済センサス2014」から作成

(前ページから)

【従業者数からみたふじみ野市の特化係数（平成26年）】

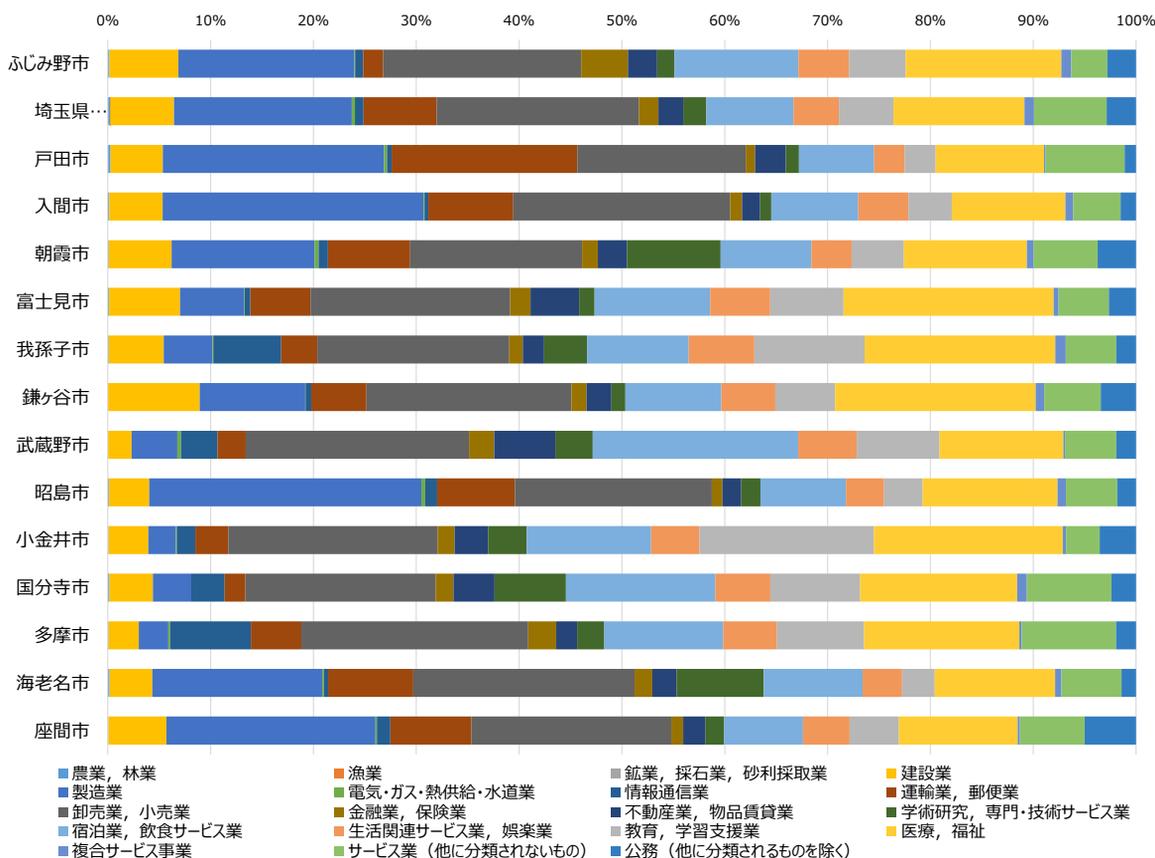
※類似団体との比較

- ふじみ野市の産業構成比率を類似団体平均の産業構成比率で割った特化係数を算出し、首都圏における類似都市との比較のなかで。ふじみ野市の特徴を把握しました。
- この結果、「金融業・保険業」「建設業」「製造業」に加え、「複合サービス業」や「農業」の割合も高いことがわかります。
- また、全国平均と比較した場合、高い集積があると分析された「情報通信業」は、類似団体との比較においては、低い集積度であると分析されます。

産業分類	ふじみ野市の特化係数
農業、林業	1.46
漁業	0.00
鉱業、採石業、砂利採取業	0.00
建設業	1.45
製造業	1.31
電気・ガス・熱供給・水道業	0.43
情報通信業	0.34
運輸業、郵便業	0.29
卸売業、小売業	0.97
金融業、保険業	2.51
不動産業、物品賃貸業	0.93
学術研究、専門・技術サービス業	0.47
宿泊業、飲食サービス業	1.08
生活関連サービス業、娯楽業	1.05
教育、学習支援業	0.86
医療、福祉	1.10
複合サービス事業	1.86
サービス業（他に分類されないもの）	0.59
公務（他に分類されるものを除く）	1.21

「経済センサス2014」から作成

【類似団体等の産業別従業者割合（平成26年）】

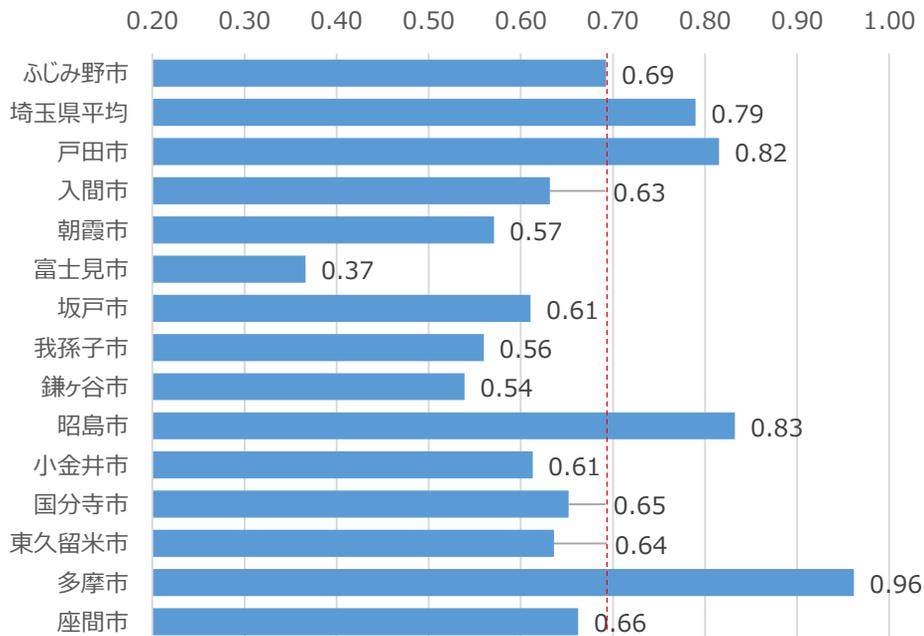


「経済センサス2014」から作成

*特化係数：特化係数とは、ある地域が特定の産業に、どれだけ特化しているかを見る係数である。とある都市の一産業分野が全産業に占める構成比率を求め、比較する都市群全体の構成比率の平均値で割った数値。本検討においては、当該産業分野が1より大きければ大きいほど他市に比べて従業者数の割合が大きく、1より小さければ小さいほど他市に比べて従業者数の割合が小さいことを意味する。

- ▶ 従業者数（市内での勤務者数）を就業者数（市内在住の勤務者数）で割った「就従比」を類似団体等と比較したところ、ふじみ野市は相対的に高い比率となっていますが、埼玉県平均よりも低くなっています。
- ▶ 人口千人当たりの事業所数を類似団体等と比較したところ、ふじみ野市は、29.5事業所と中位に位置するものの、埼玉県平均の34.9事業所を下回る状況です。

【就従比（平成22年）】



「国勢調査」から作成

【人口千人当たりの事業所数（平成26年）】

（事業所）

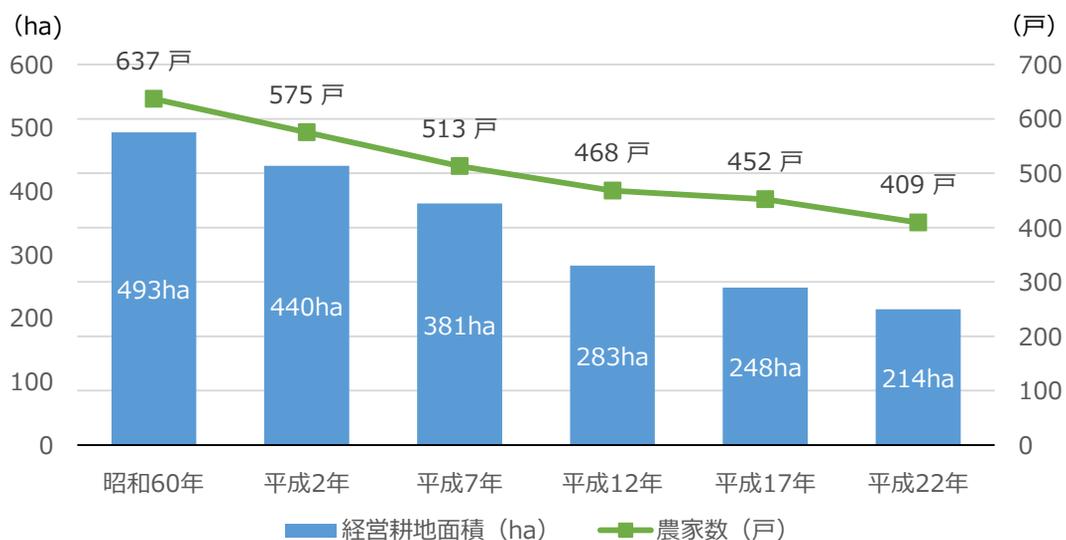


「経済センサス2014」から作成

(2) 経営耕地面積及び農家総数の状況

- 経営耕地面積及び農家数とも減少しており、昭和60年と平成22年を比較すると、経営耕地面積は493haから214haに、農家総数についても637戸から409戸に減少しています。

【経営耕地面積と農家数の推移】



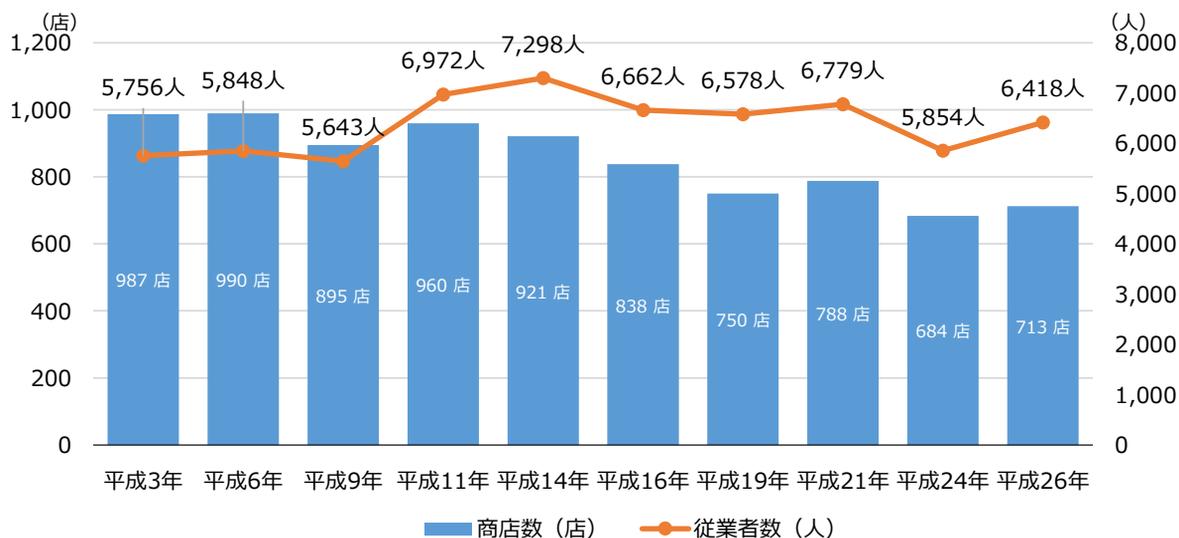
項目	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
経営耕地面積 (ha)	493	440	381	283	248	214
農家数 (戸)	637	575	513	468	452	409

「世界農林業センサス」などから作成

(3) 商店数と従業者数の状況

- 平成3年と平成26年を比較すると、商店数は987店から713店に減少しています。一方、従業者数は5,756人から6,418人に増加しています。
- 年間商品販売額は、平成3年の1,340億円から平成26年には987億円にまで減少しています。

【商店数と従業者数の推移】

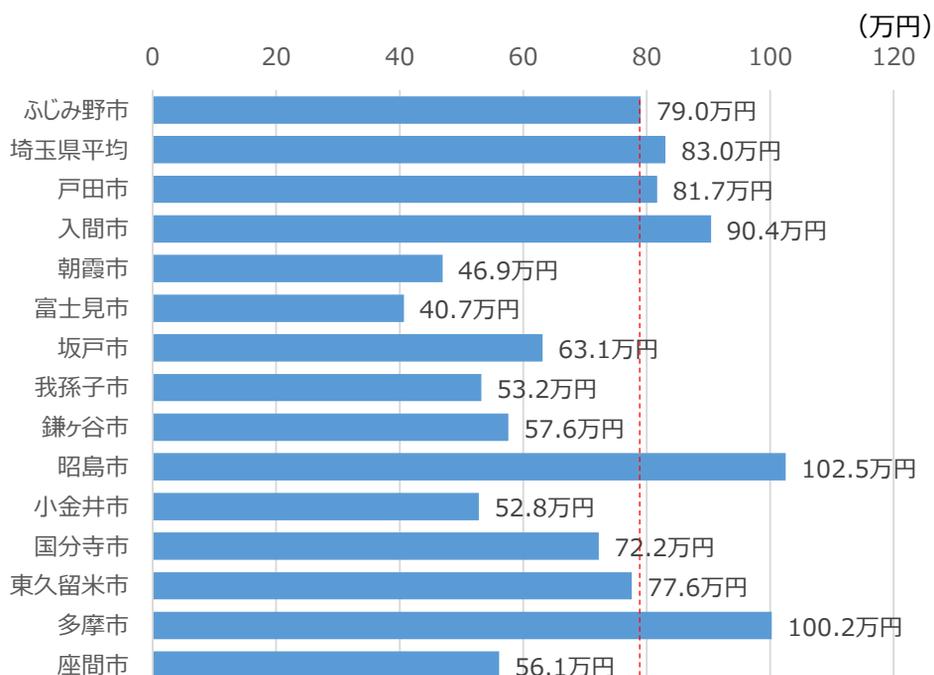


項目	平成3年	平成6年	平成9年	平成11年	平成14年
商店数 (店)	987	990	895	960	921
従業者数 (人)	5,756	5,848	5,643	6,972	7,298
年間商品販売額 (万円)	13,408,641	13,131,486	11,812,721	13,217,819	12,456,534
項目	平成16年	平成19年	平成21年	平成24年	平成26年
商店数 (店)	838	750	788	684	713
従業者数 (人)	6,662	6,578	6,779	5,854	6,418
年間商品販売額 (百万円)	11,284,529	11,909,749	-	9,761,100	※9,873,400

平成19年まで「商業統計調査」、平成21年以降「経済センサス基礎調査・活動調査」から作成
 ※平成26年の年間商品販売額は「商業統計調査」から作成

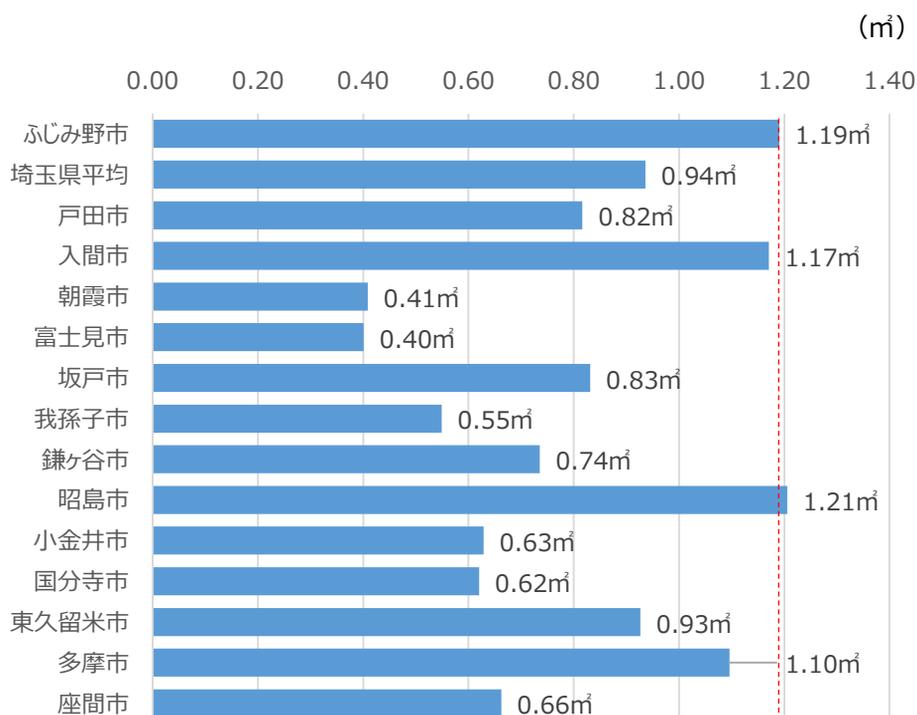
- 人口1人当たりの小売業年間販売額を類似団体等と比較したところ、ふじみ野市は、相対的に高い水準となっています。
- 人口1人当たりの売り場面積を類似団体等と比較したところ、ふじみ野市の売り場面積は、昭島市に次いで大きくなっています。

【人口1人当たりの小売業年間販売額（平成26年）】



「商業統計調査」から作成

【人口1人当たりの売り場面積（平成26年）】

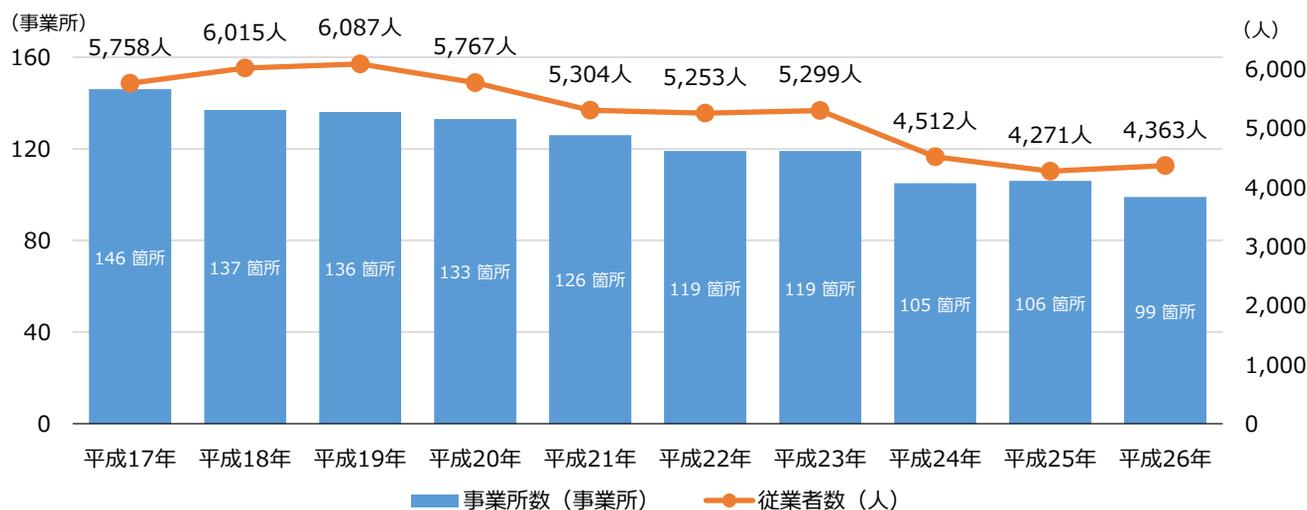


「商業統計調査」から作成

(4) 工業の主要指標の状況

- ▶ 平成17年と平成26年を比較すると、事業所数は146箇所から99箇所へと減少しており、従業者数は5,758人から4,363人へと減少しています。
- ▶ 製造品出荷額等は、平成17年の1,447億円から平成23年の1,687億円へと増加しましたが、平成26年には約1,000億円へ減少しています。

【事業所数と従業者数の推移】



項目	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
事業所数 (事業所)	146	137	136	133	126
従業者数 (人)	5,758	6,015	6,087	5,767	5,304
製造品出荷額等 (万円)	14,474,208	15,789,208	15,217,319	13,670,385	10,497,113
項目	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
事業所数 (事業所)	119	119	105	106	99
従業者数 (人)	5,253	5,299	4,512	4,271	4,363
製造品出荷額等 (万円)	11,452,855	16,872,924	9,350,701	9,884,094	10,039,163

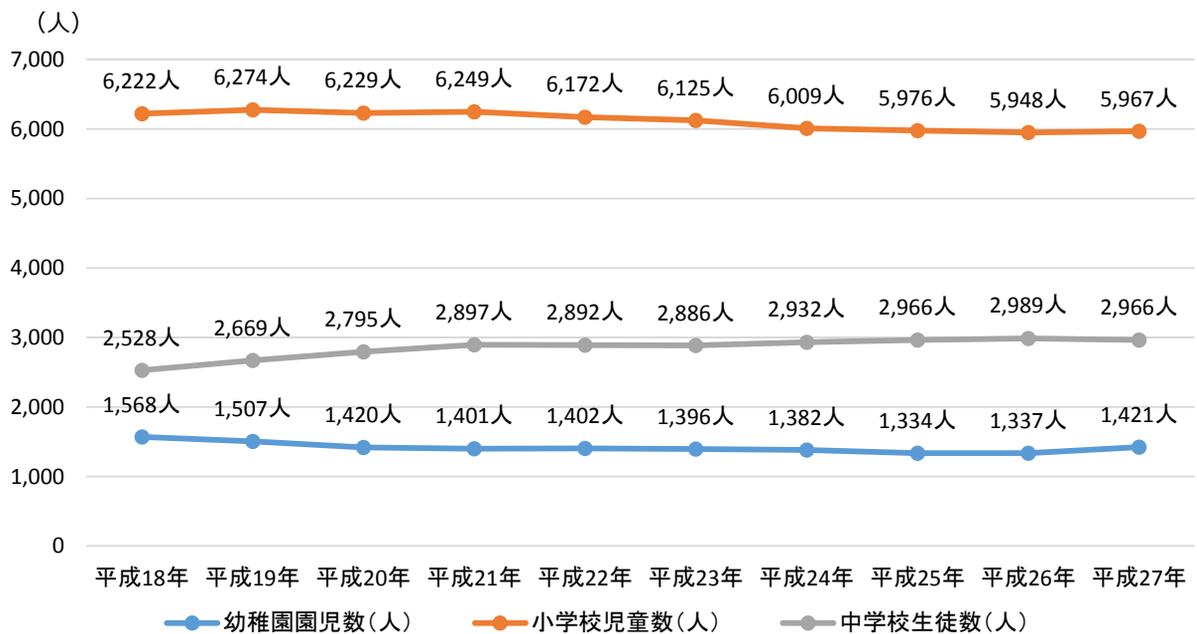
「工業統計調査結果報告」から作成

3. 教育

(1) 幼稚園、小学校、中学校の状況

- 幼稚園園児数は平成18年の1,568人から平成25年の1,334人まで減少しましたが、平成27年には1,421人に増加しています。
- 小学校児童数は平成18年の6,222人から平成26年の5,948人まで減少しましたが、平成27年には5,967人と増加しています。
- 中学校生徒数は増加傾向にあり、平成18年の2,528人から、平成27年には2,966人となっています。

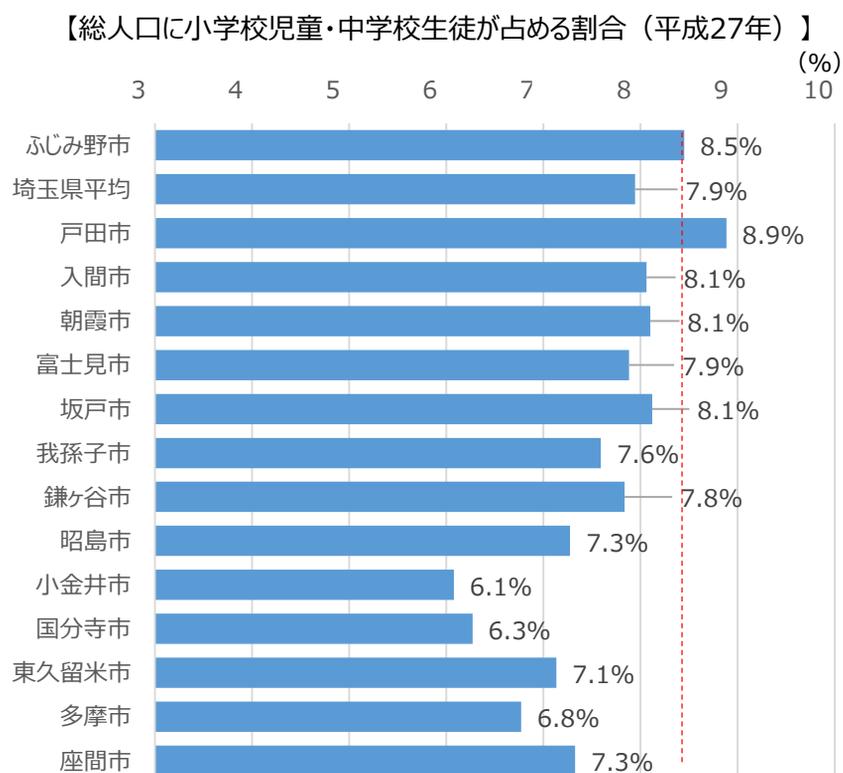
【幼稚園園児数、小学校児童数、中学校生徒数の推移】



項目	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
幼稚園園児数(人)	1,568	1,507	1,420	1,401	1,402
小学校児童数(人)	6,222	6,274	6,229	6,249	6,172
中学校生徒数(人)	2,528	2,669	2,795	2,897	2,892
項目	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
幼稚園園児数(人)	1,396	1,382	1,334	1,337	1,421
小学校児童数(人)	6,125	6,009	5,976	5,948	5,967
中学校生徒数(人)	2,886	2,932	2,966	2,989	2,966

「学校基本調査」から作成

- ふじみ野市では、義務教育の対象となる小学校児童・中学校生徒が総人口の8.5%を占めています。これは戸田市に次いで高い水準となっています。



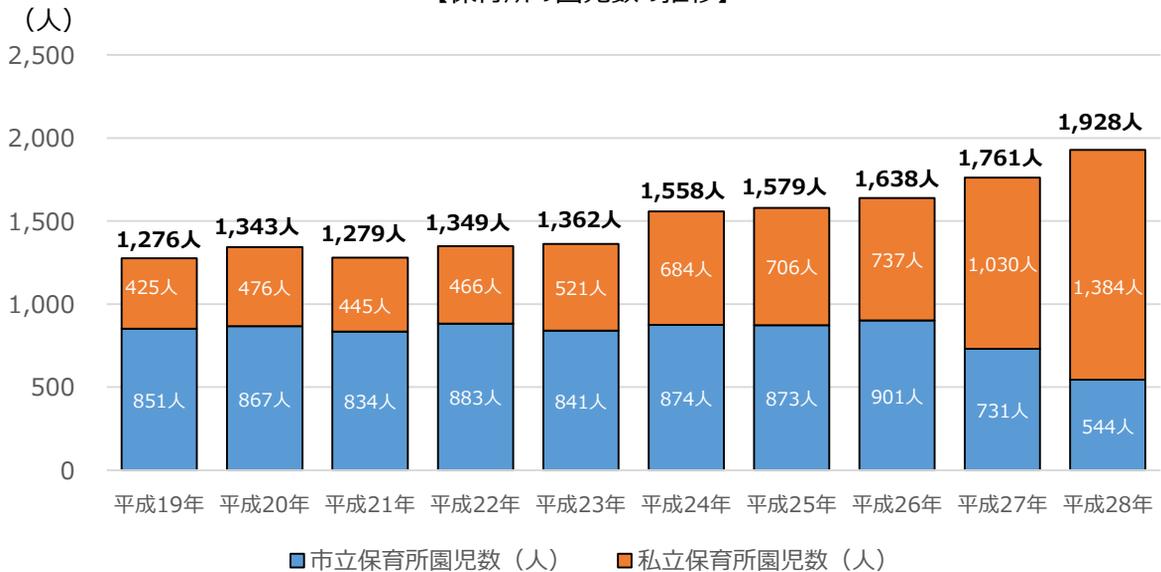
「学校基本調査から」から作成

4. 健康・福祉

(1) 保育所と待機児童数の状況

- 市立及び私立保育所を合計した保育所数は、平成19年度の15箇所から平成28年には23箇所へと増加しました。保育所園児数は平成19年の1,276人から平成28年には1,928人へと増加しています。園児数当たりの定員数が100%を超えている年度も近年では見られます。
- 待機児童数は、平成24年度に0人となりましたが、以降増加傾向にあり、平成28年では21人となっています。

【保育所の園児数の推移】



【待機児童数の推移】



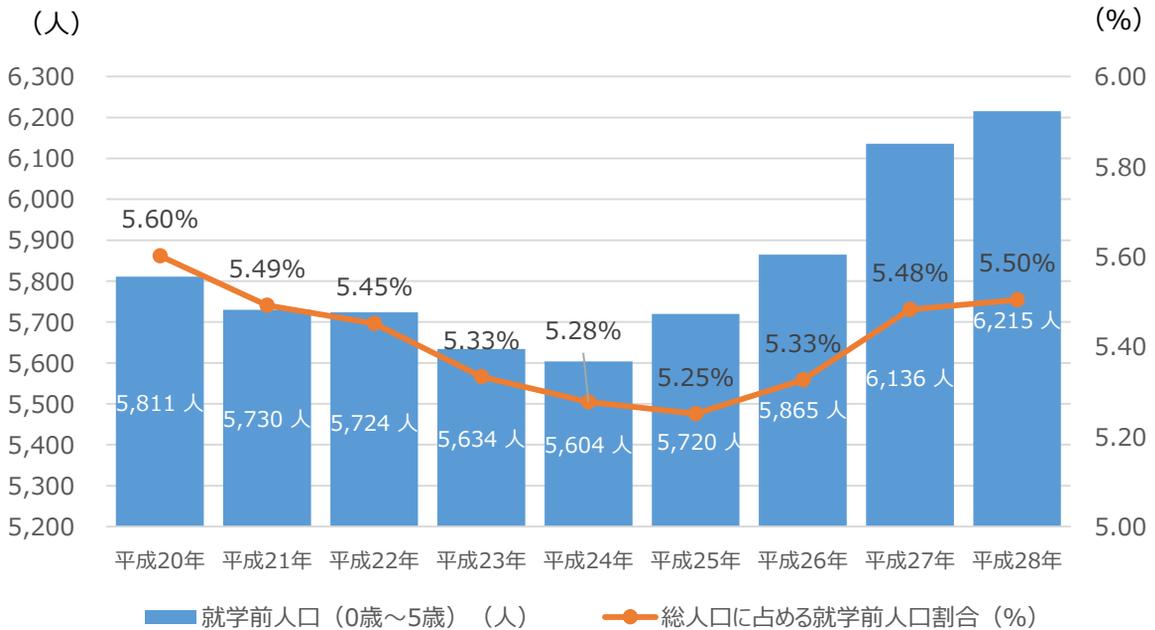
		平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
保育所数 (箇所)	市立	9	9	9	9	9	9	9	9	7	5
	私立	6	6	6	6	6	7	7	7	13	18
	合計	15	15	15	15	15	16	16	16	20	23
保育所定員数 (人)	市立	890	890	890	890	890	890	890	890	710	530
	私立	460	460	460	460	570	690	690	710	1,006	1,454
	合計	1,350	1,350	1,350	1,350	1,460	1,580	1,580	1,600	1,716	1,984
保育所園児数 (人)	市立	851	867	834	883	841	874	873	901	731	544
	私立	425	476	445	466	521	684	706	737	1,030	1,384
	合計	1,276	1,343	1,279	1,349	1,362	1,558	1,579	1,638	1,761	1,928
待機児童数 (人)		48	35	47	21	14	0	14	7	14	21

「子育て支援課資料」から作成

(2) 就業前人口（0～5歳人口）の状況

- 就学前人口（0歳～5歳人口）は、平成24年の5,604人まで減少していましたが、以降増加し、平成28年には6,215人となっています。
- 就学前人口に合わせて、総人口に就学前人口が占める割合は増減しています。平成25年には5.25%まで低下したものの、平成28年には5.50%まで上昇しています。

【就業前人口と就業前人口が占める割合の推移】

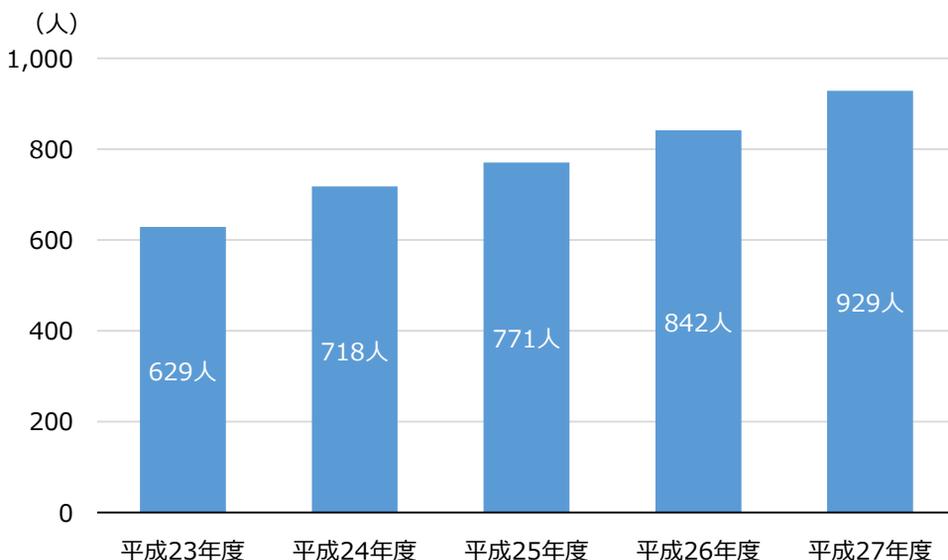


「住民基本台帳」から作成

(3) 放課後児童クラブの状況

- 放課後児童クラブの登録児童数は平成23年度の629人から平成27年度には929人へと増加しています。

【放課後児童クラブの登録児童数の推移】

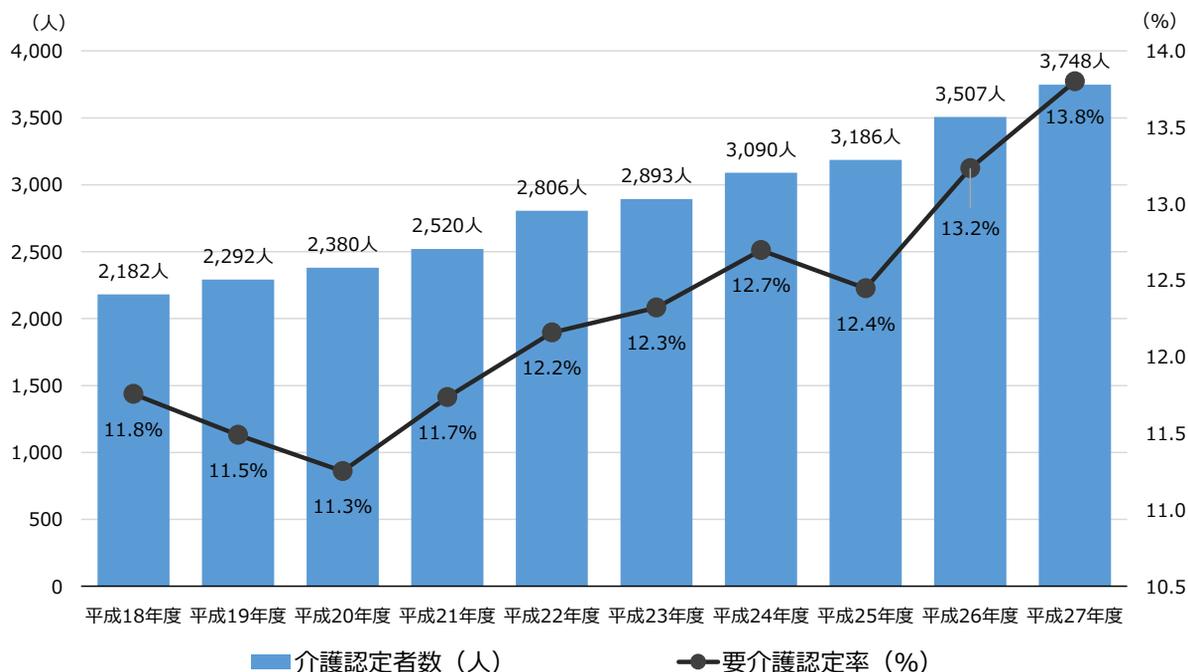


「統計ふじみ野」から作成

(4) 介護認定者数の状況

- 介護認定者数は平成18年の2,182人から平成27年には3,748人へと増加しています。また、65歳以上の市民（第1号被保険者）の要介護認定率は平成18年の11.8%から平成27年には13.8%へと増加しています。

【介護認定者数および要介護認定率の推移】



「統計ふじみ野」から作成

(5) 医療施設の状況

- 病院数に増減はありませんが、一般診療所は減少傾向にあります。また、歯科診療所は増加傾向にあります。

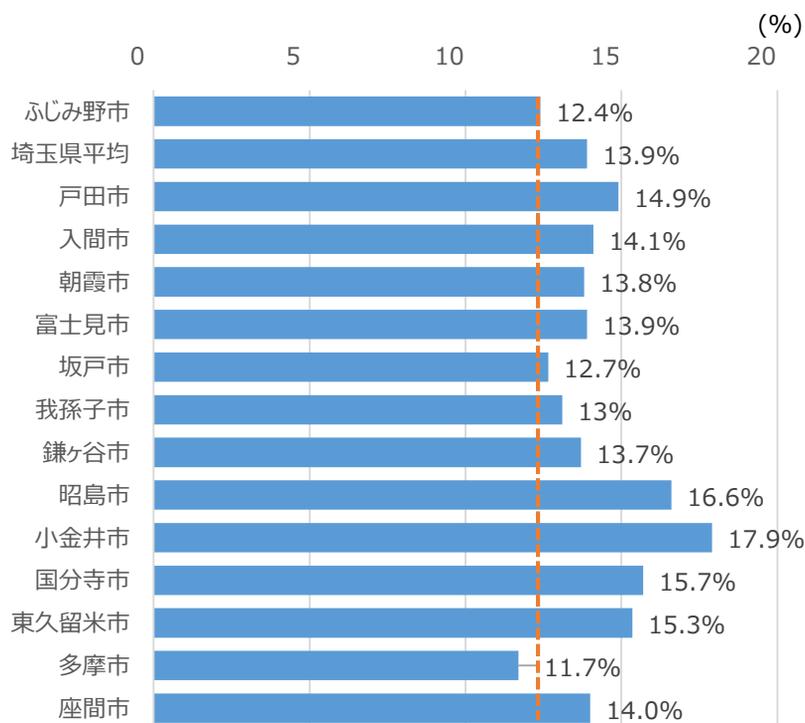
【医療施設数の推移】

項 目		平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
病院	施設数 (件)	3	3	3	3	3	3
	病床数 (床)	531	531	531	531	531	531
一般診療所	施設数 (件)	63	71	73	71	68	68
	病床数 (床)	32	32	30	28	13	13
歯科診療所	施設数 (件)	51	50	50	51	52	52

「統計ふじみ野」から作成

- 平成25年のふじみ野市における65歳以上の市民の要介護認定率は12.4%でした。類似団体等と比べると、多摩市に次いで、低い水準にあります。

【要介護認定率（平成25年）】



「埼玉県市町村のすがた」「神奈川県統計」「鎌ヶ谷市統計」「我孫子市統計」「東京都福祉保健局統計」から作成

5. 都市

(1) 地目別面積の状況

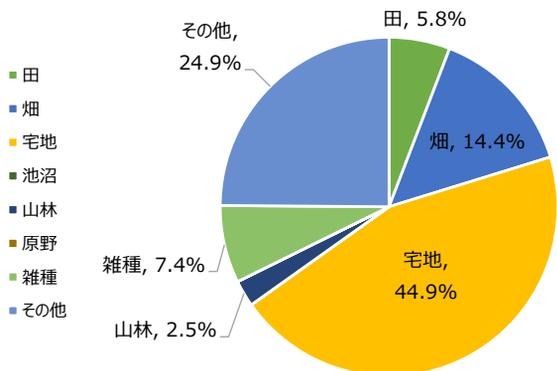
- 平成27年のふじみ野市の地目別土地面積の割合を見ると、「宅地」が44.9%を占めています。また道路等を含む「その他」が24.9%となっており、都市的土地利用が大部分を占めています。

【地目別面積の推移】

項目			各年1月1日現在									
			平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
田	面積 (ha)		89.7	89.4	89.1	89.0	88.9	88.6	88.4	88.3	86.2	85.5
	構成割合 (%)		6.1	6.1	6.1	6.1	6.1	6.0	6.0	6.0	5.9	5.8
畑	面積 (ha)		243.2	235.7	231.0	227.6	225.9	221.8	218.9	215.6	213.3	211.1
	構成割合 (%)		16.6	16.1	15.7	15.5	15.4	15.1	14.9	14.7	14.5	14.4
宅地	面積 (ha)		653.1	674.2	689.4	634.6	638.3	631.5	636.3	649.2	653.5	657.8
	構成割合 (%)		44.5	46.0	47.0	43.3	43.5	43.0	43.4	44.3	44.6	44.9
池沼	面積 (ha)		0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	構成割合 (%)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
山林	面積 (ha)		40.6	40.1	40.0	39.7	39.3	39.1	39.1	38.8	38.0	37.1
	構成割合 (%)		2.8	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.6	2.6	2.5
原野	面積 (ha)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	構成割合 (%)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
雑種	面積 (ha)		97.7	101.8	105.7	109.0	107.2	116.3	114.5	107.5	108.5	108.3
	構成割合 (%)		6.7	6.9	7.2	7.4	7.3	7.9	7.8	7.3	7.4	7.4
その他※	面積 (ha)		342.5	325.6	311.3	366.9	367.2	369.7	369.7	367.3	367.2	364.2
	構成割合 (%)		23.3	22.2	21.2	25.0	25.0	25.2	25.2	25.0	25.0	24.9
合計			1,467.0	1,467.0	1,466.7	1,467.0	1,467.0	1,467.0	1,466.9	1,466.7	1,466.7	1,464.0

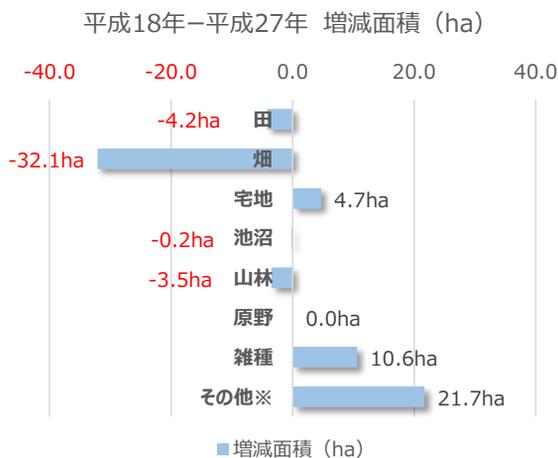
「統計ふじみ野・税務課概調」から作成

【地目別面積構成比率（平成27年）】



「統計ふじみ野」から作成

【地目別面積の増減（平成18年－平成27年比）】

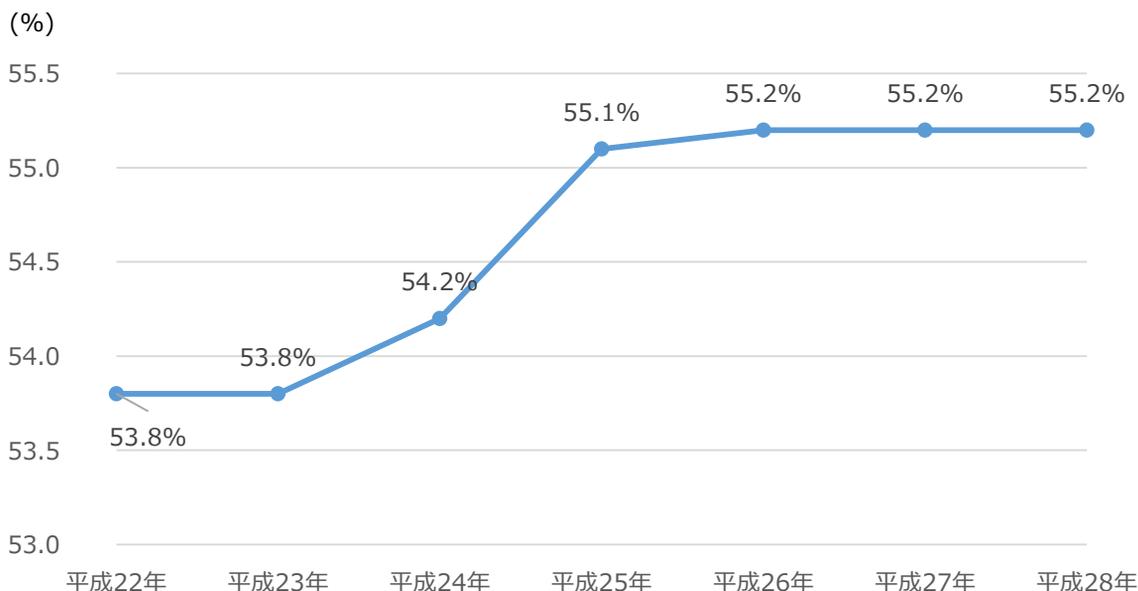


「統計ふじみ野」から作成

(2) 道路状況

- 平成28年のふじみ野市における道路延長は約284.5kmとなっています。
- 都市計画道路整備率は平成26年にかけて上昇しており、以降55.2%で推移しています。

【都市計画道路整備率の推移】



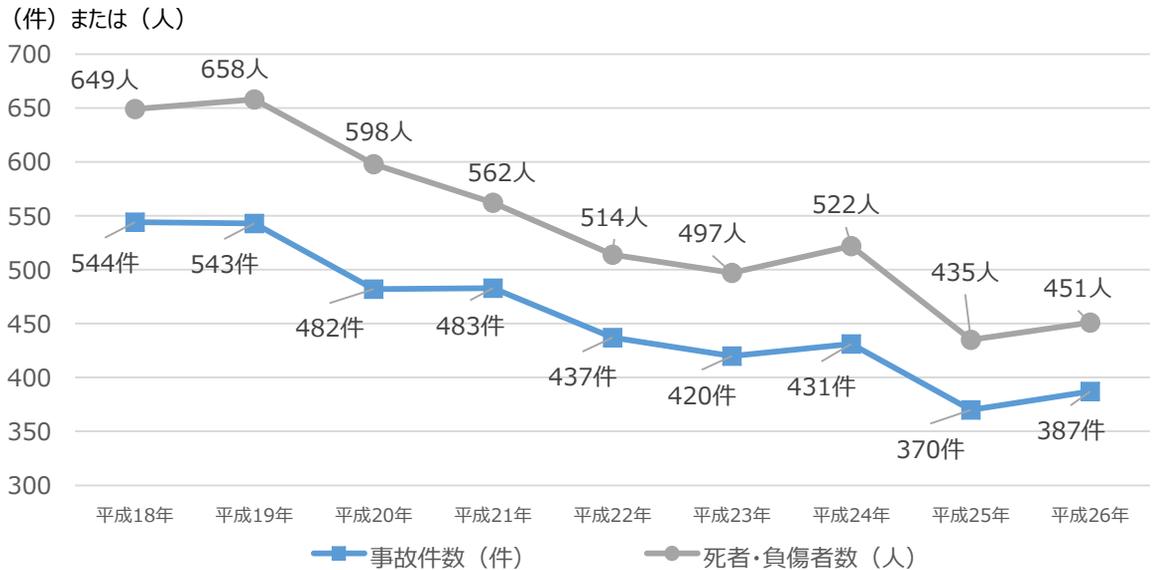
項目		平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
道路延長 (m)	総数	273,488	276,802	277,421	279,441	281,678	283,240	284,545
	道路幅員							
	3.5m未満	67,029	65,913	65,424	65,300	64,970	65,018	64,712
	3.5m以上5.5m未満	163,466	167,491	168,403	170,268	172,564	173,882	175,341
	5.5m以上	42,993	43,398	43,594	43,873	44,144	44,340	44,492
改良済延長 (m)		192,558	197,384	198,534	199,744	202,620	204,315	205,944
舗装済延長 (m)		235,172	239,611	241,010	243,070	245,615	247,271	248,624
交通不能道延長 (m)		37,461	36,501	36,108	36,318	35,608	35,464	35,134
舗装率 (%)		86	87	87	87	87	87	87
都市計画道路整備率 (%)		53.8	53.8	54.2	55.1	55.2	55.2	55.2

「ふじみ野市の都市計画」「道路課資料」から作成

(3) 交通事故発生件数（人身）

- ▶ ふじみ野市では、人身事故となった交通事故の発生件数は、平成18年の544件から平成26年には387件へと減少しています。また、死者・負傷者数も平成18年の649人から平成26年には451人へと減少しています。

【交通事故発生件数(人身事故)の推移】

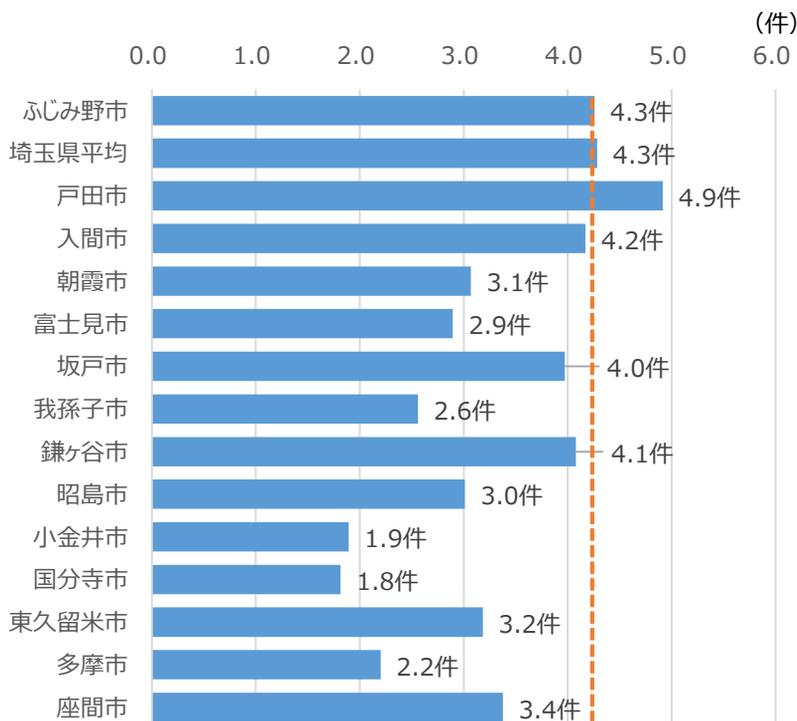


項目	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
事故件数 (件)	544	543	482	483	437	420	431	370	387
死者・負傷者数 (人)	649	658	598	562	514	497	522	435	451

「埼玉県統計年鑑」から作成

- ▶ ふじみ野市の人口千人当たりの交通事故件数を類似団体等と比較すると、戸田市に次いで、高い水準となっています。

【人口千人当たりの交通事故件数（平成26年）】

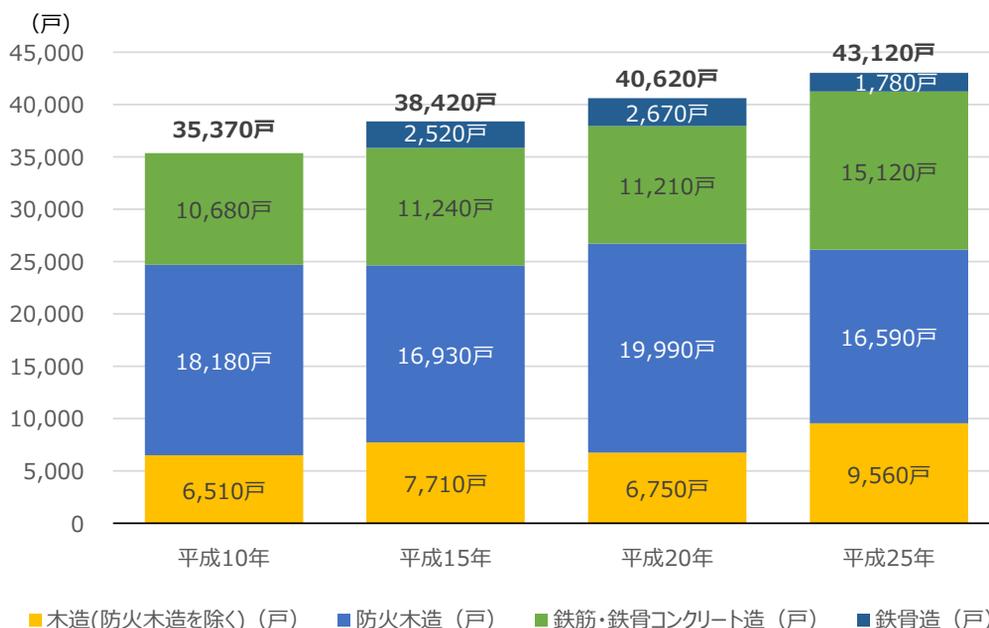


「埼玉県市町村のすがた」「神奈川県統計」「鎌ヶ谷市統計」「我孫子市統計」「小金井警察署統計」「多摩市統計」から作成

(4) 住宅数の推移

- ▶ ふじみ野市の住宅総数は、平成10年の35,370戸から、平成25年には43,120戸へと増加しています。
- ▶ 構造種別にみると、平成10年には「木造（防火木造）」6,510戸、「防火木造」18,810戸、「鉄筋・鉄骨コンクリート造」10,680戸でしたが、平成25年にはそれぞれ、9,560戸、16,590戸、15,120戸となっており、鉄筋・鉄骨コンクリート造の割合が高くなっています。
- ▶ また、1住宅当りの延べ面積や、世帯人員1人当りの居住室の畳数は徐々に広くなる傾向にあります。

【構造種別住宅数の推移】



「住宅・土地統計調査」から作成

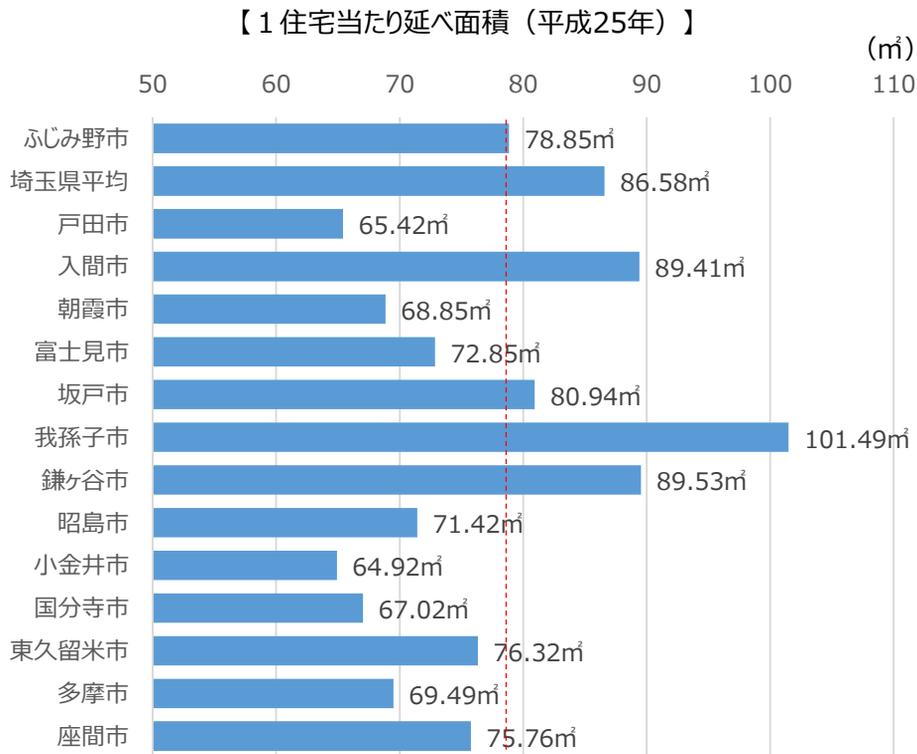
【住宅・世帯人員当りの広さの推移】

		住宅数	世帯数	世帯人員	1住宅当たり 居住室数	1住宅当たり 延べ面積	1人当たり 居住室の 畳数	
単位		(戸)	(世帯)	(人)	(部屋)	(㎡)	(畳)	
平成 15 年	上 福 岡 市	総数	21,840	22,090	53,650	3.90	72.32	10.39
		持ち家	12,290	12,490	36,460	5.00	96.73	11.42
		借家	8,880	8,940	15,980	2.39	38.55	8.05
	大 井 町	総数	16,580	16,800	46,530	4.34	81.43	10.36
		持ち家	12,050	12,230	36,000	4.88	94.75	11.16
		借家	4,400	4,440	10,270	2.87	44.92	7.56
合 計	総数	38,420	38,890	100,180	4.09	76.25	10.38	
	持ち家	24,340	24,720	72,460	4.94	95.75	11.29	
	借家	13,280	13,380	26,250	2.55	40.66	7.86	
平成 20 年	ふ じ み 野 市	総数	40,620	40,840	101,250	4.07	77.46	11.31
		持ち家	26,330	26,530	74,470	4.85	96.33	12.19
		借家	13,260	13,290	24,830	2.50	39.99	8.65
平成 25 年	ふ じ み 野 市	総数	43,120	43,240	105,680	4.06	78.85	11.72
		持ち家	28,730	28,830	80,340	4.80	95.72	12.34
		借家	13,430	13,450	23,700	2.47	42.75	9.60

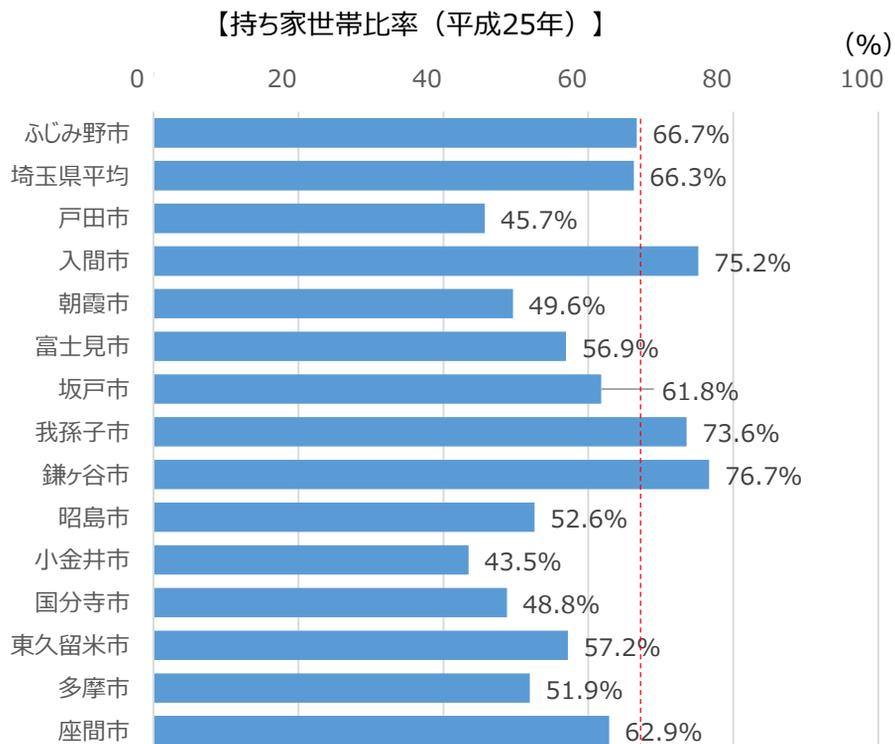
ピンク：加重平均による推計値

「住宅・土地統計調査」から作成

- 1住宅当たり延べ面積を類似団体等と比較したところ、ふじみ野市は、埼玉県内では入間市、坂戸市に次ぐ広さとなっています。
- 持ち家世帯比率を類似団体等と比較すると、ふじみ野市は、鎌ヶ谷市、入間市、我孫子市に次いで高い比率となっています。



「住宅・土地統計調査」から作成

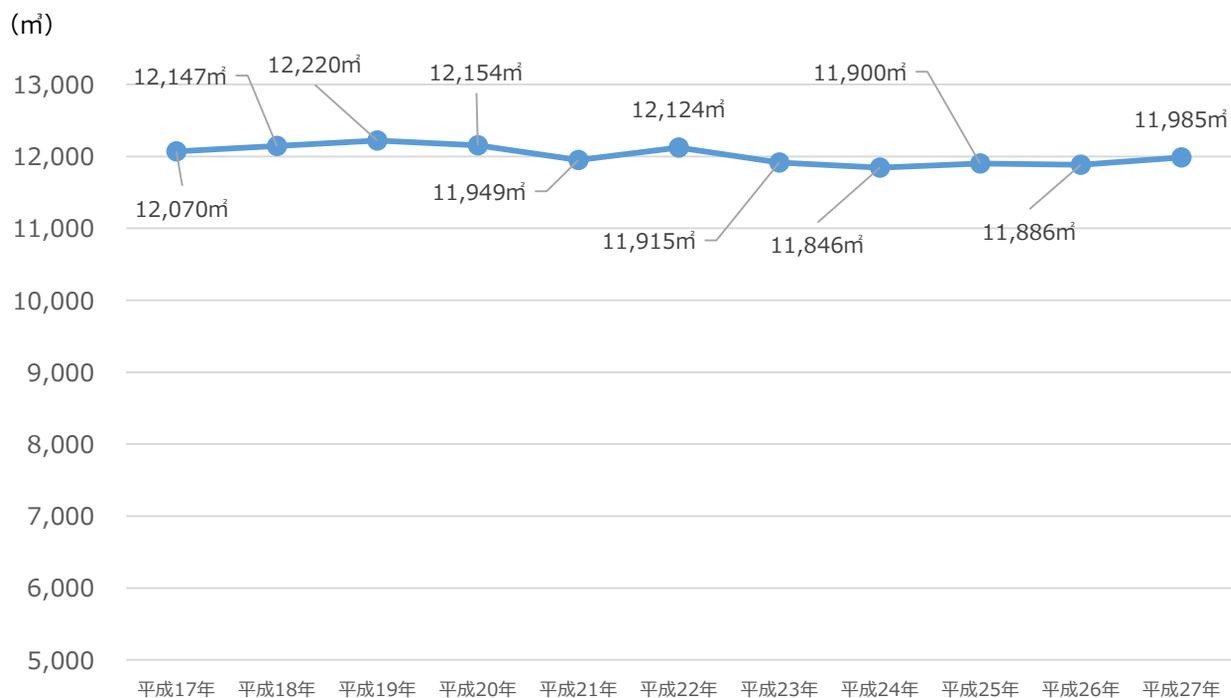


「住宅・土地統計調査」から作成

(5) 水道給水・下水道普及状況

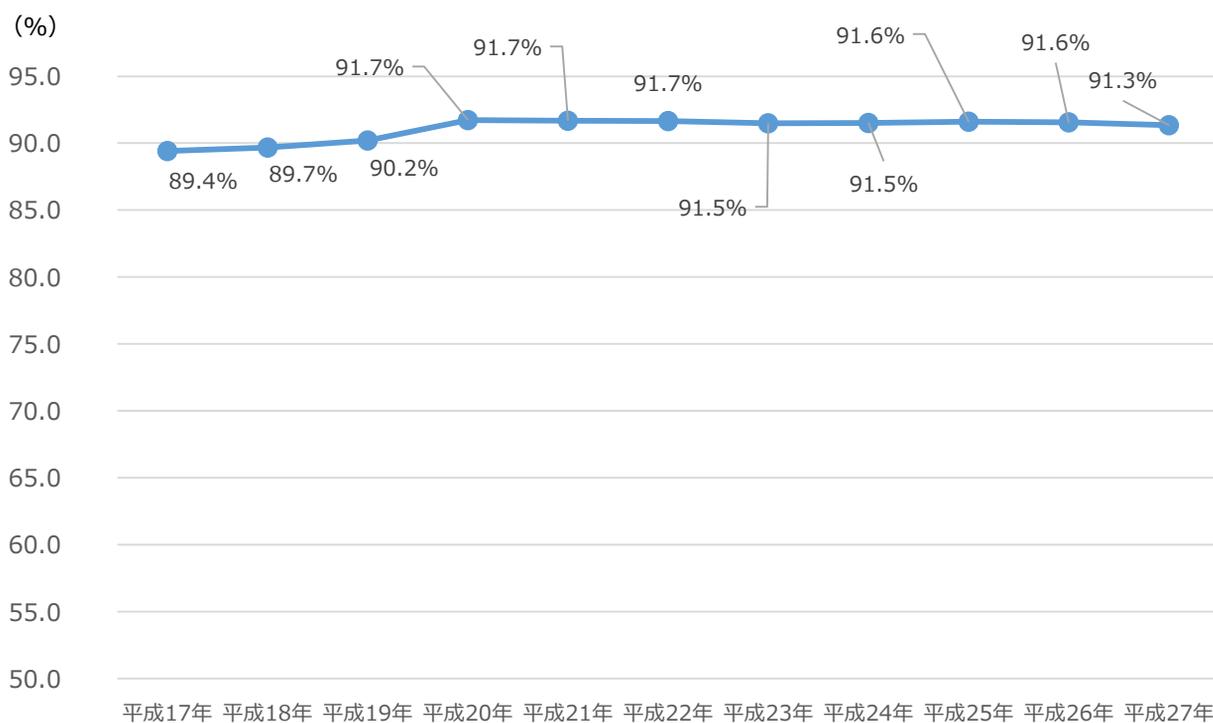
- 平成17年の水道給水状況は12,070m³でしたが、平成27年には11,985m³となっています。
- 平成17年の下水道普及状況は89.4%でしたが、平成20年に91%を超えた後、ほぼ横ばいで推移しています。

【水道給水状況の推移】



「統計ふじみ野」から作成

【下水道普及状況の推移】



「統計ふじみ野」から作成

(6) 都市公園及び緑地の状況

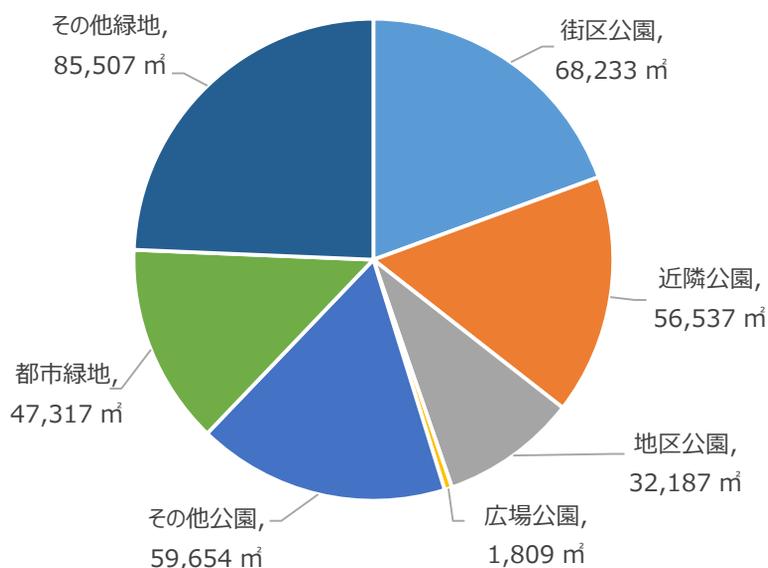
- ▶ 平成18年に142箇所、約31万㎡だったふじみ野市の公園数・公園面積は、平成26年には164箇所、約35万㎡へと拡大しています。「その他緑地」の増加及び「地区公園」である福岡中央公園の整備が、大きく起因しています。

【都市公園及び緑地の推移】

項目	街区公園	近隣公園	地区公園	広場公園	その他公園	都市緑地	その他緑地	計	
平成18年	公園数 (件)	37	3	0	1	60	4	37	142
	面積 (㎡)	80,409	57,887	0	1,809	66,345	42,410	65,980	314,841
平成19年	公園数 (件)	37	3	0	1	59	4	37	141
	面積 (㎡)	80,409	57,887	0	1,809	66,180	42,410	65,980	314,676
平成20年	公園数 (件)	37	3	0	1	58	4	37	140
	面積 (㎡)	80,409	57,887	0	1,809	66,019	42,410	65,980	314,514
平成21年	公園数 (件)	36	3	1	1	58	4	37	140
	面積 (㎡)	68,202	57,887	12,404	1,809	64,540	42,410	65,980	313,232
平成22年	公園数 (件)	36	3	1	1	58	4	37	140
	面積 (㎡)	68,202	57,887	32,213	1,809	64,540	42,410	65,980	333,041
平成23年	公園数 (件)	36	3	1	1	60	4	37	142
	面積 (㎡)	68,239	57,885	32,187	1,809	64,709	42,410	65,980	333,220
平成24年	公園数 (件)	36	3	1	1	64	4	43	152
	面積 (㎡)	68,239	57,885	32,187	1,809	59,621	42,410	83,857	346,009
平成25年	公園数 (件)	36	3	1	1	63	4	43	151
	面積 (㎡)	68,237	56,537	32,187	1,809	59,347	42,410	79,548	340,074
平成26年	公園数 (件)	36	3	1	1	64	4	55	164
	面積 (㎡)	68,237	56,537	32,187	1,809	59,650	42,317	80,518	341,254
平成27年	公園数 (件)	36	3	1	1	64	4	55	164
	面積 (㎡)	68,236	56,537	32,187	1,809	59,663	47,317	85,507	351,255
平成28年	公園数 (件)	36	3	1	1	64	4	55	164
	面積 (㎡)	68,233	56,537	32,187	1,809	59,654	47,317	85,507	351,243

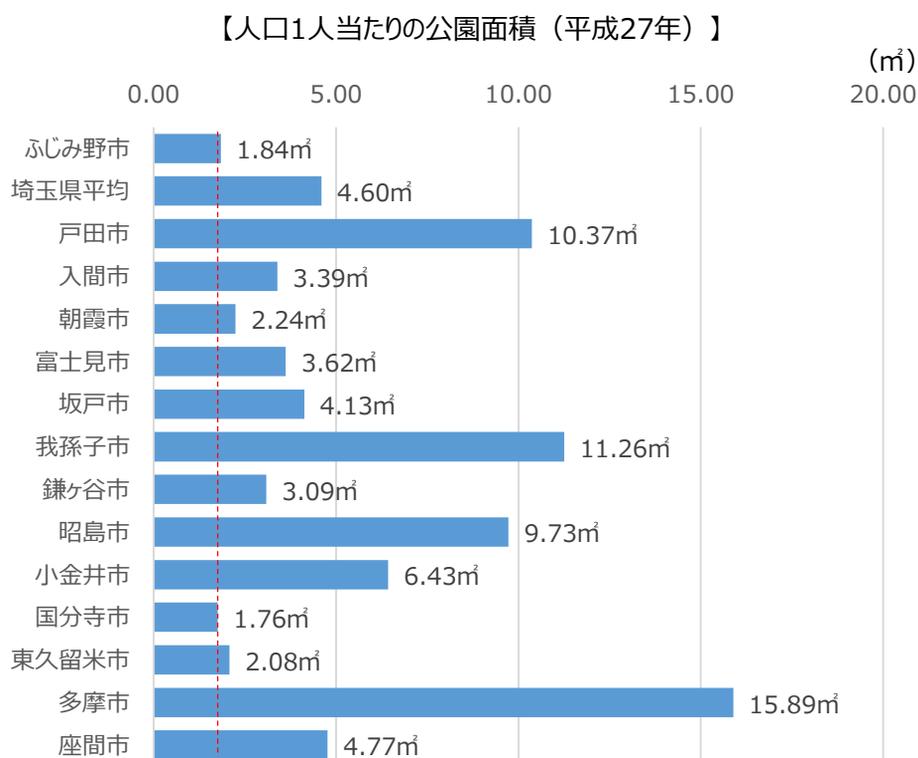
「統計ふじみ野」「公園緑地課最新データ」から作成

【平成28年公園等面積構成】



「統計ふじみ野」「公園緑地課最新データ」から作成

- 人口1人当たりの公園面積を類似団体等と比較すると、ふじみ野市は1.84㎡と、国分寺市に次いで小さい面積となっています。

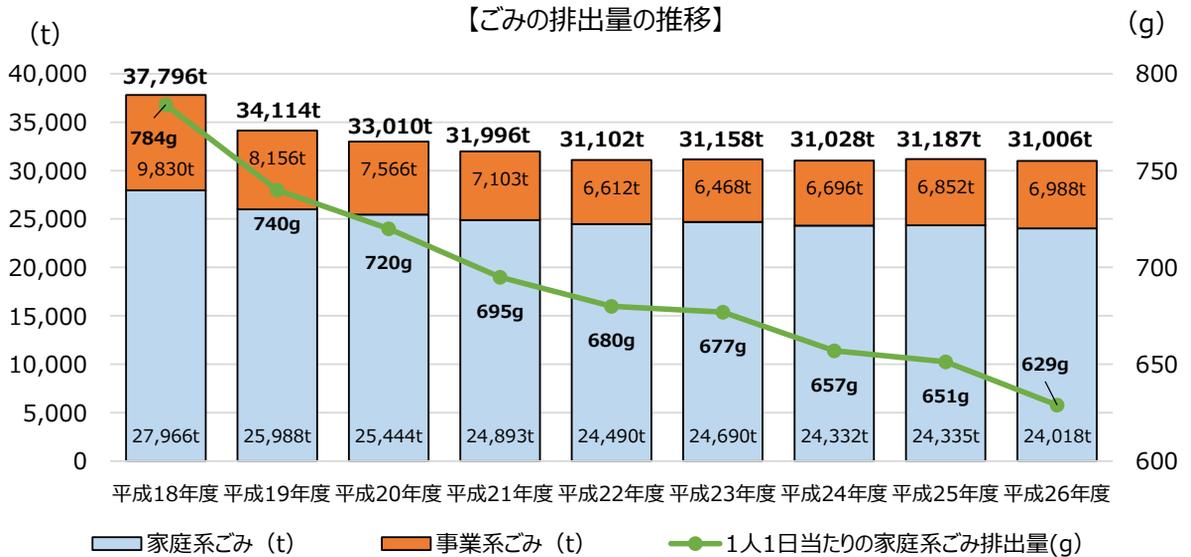


「埼玉県統計」「我孫子市統計」「鎌ヶ谷市統計」「東京都統計」「座間市統計」から作成

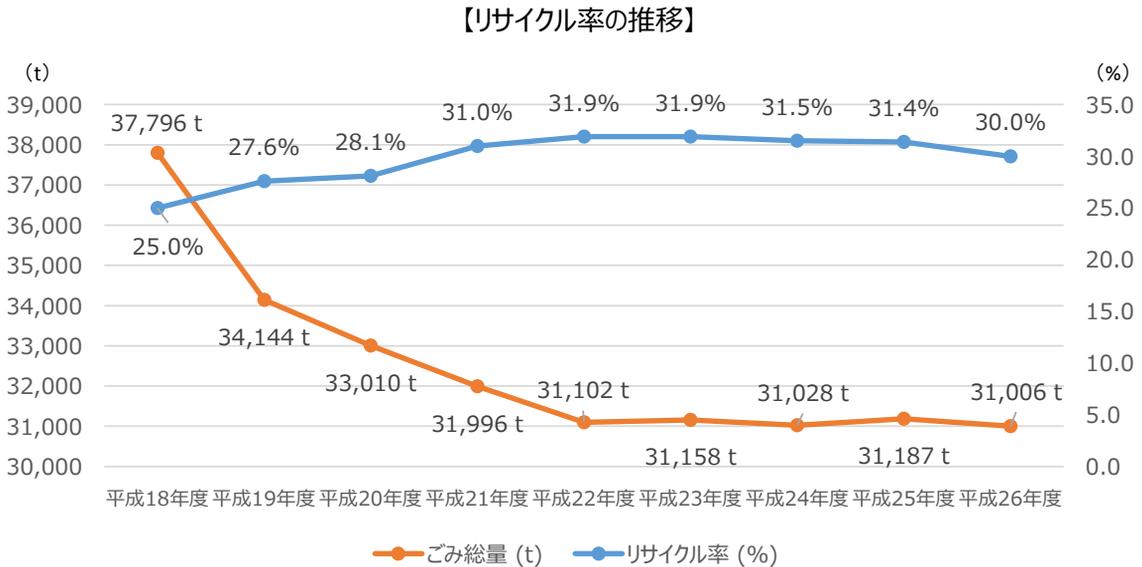
6. 環境

(1) ごみの排出量・リサイクル率の状況

- ▶ ふじみ野市におけるごみの排出量は、平成18年度から平成22年度にかけて減少し、以降横ばい傾向にあります。家庭系ごみが微減傾向を続ける一方、事業系ごみは、平成24年度以降増加しています。
- ▶ 家庭系ごみの1人1日当たりのごみの排出量は、平成18年には784gでしたが、平成26年には629gへと減少しています。
- ▶ リサイクル率は平成18年では25.0%でしたが、平成27年には30.0%へと上昇しています。



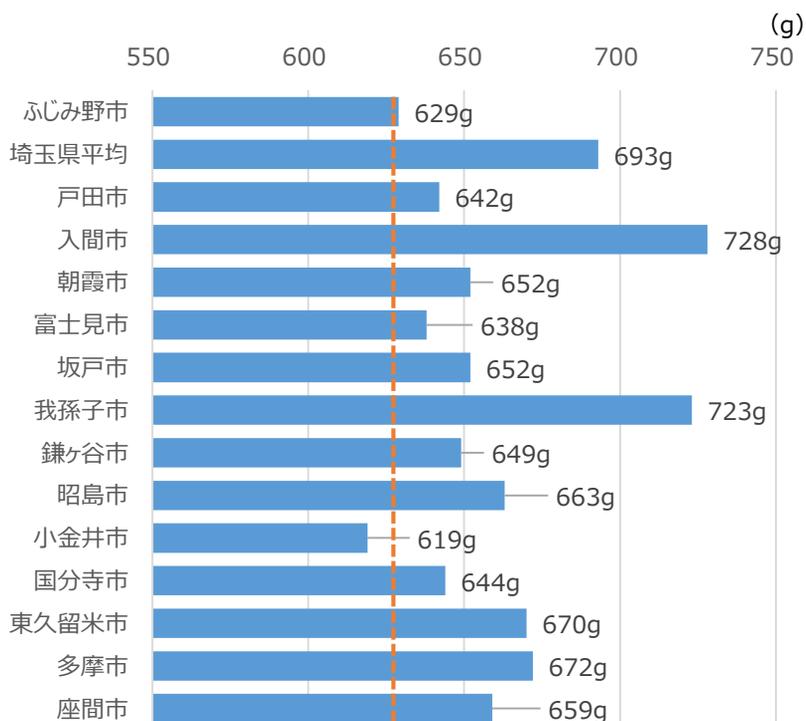
「一般廃棄物処理実態調査結果」から作成



「環境課資料」から作成

- ▶ ふじみ野市における家庭系ごみの1人1日当たりのごみの排出量は629gとなり、類似団体等においても、小金井市に次いで少ない量となっています。

【1人1日当たりの家庭系ごみの排出量（平成26年）】

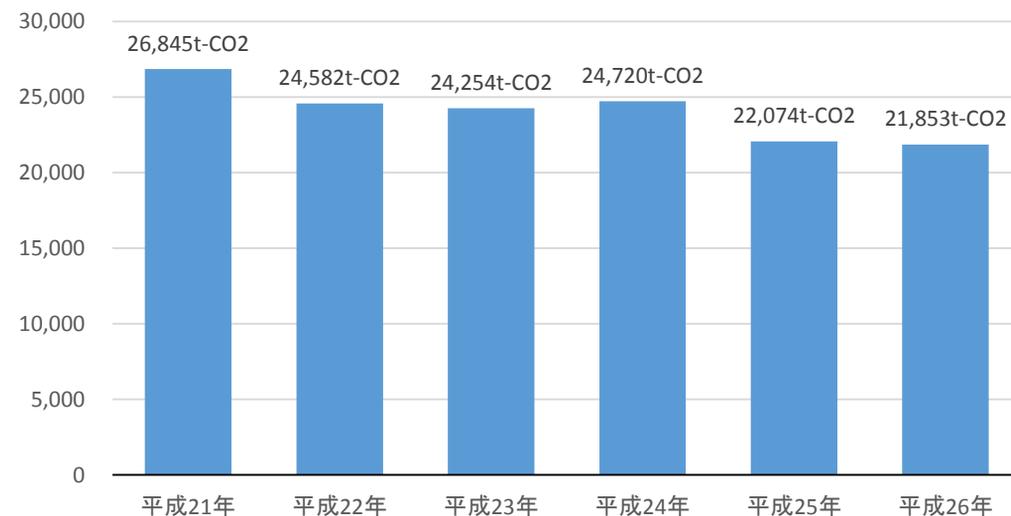


「一般廃棄物処理実態調査結果」から作成

(2) 温室効果ガスの削減量

- ▶ ふじみ野市における庁舎等の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量は減少傾向にあります。平成21年の年間排出量は26,845t-CO₂だったところ、平成26年には21,853t-CO₂と、4,992t-CO₂削減されています。

【温室効果ガス排出量の推移】



「環境課資料」から作成

7. 防災・防犯

(1) 主な過去災害の履歴

- 主な災害被害として、台風、豪雨、大雨、雷雨による被害によって道路冠水や浸水、倒木を経験していますが、死亡者の発生などの甚大な被害は記録されていません。

【主な過去災害の履歴】

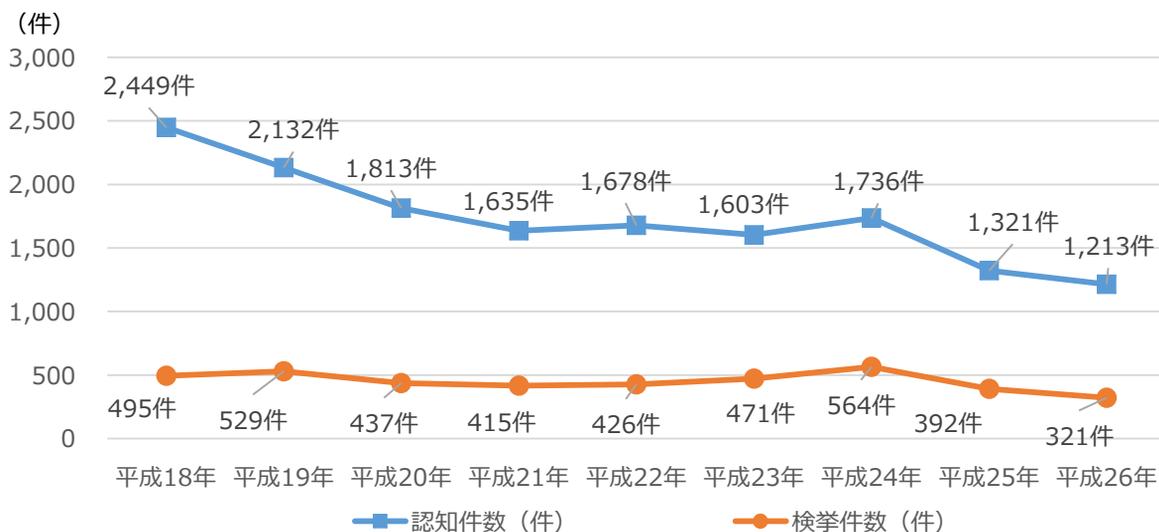
年	月日	災害種別	主な被害状況
平成26年	6月6日～7日	大雨による水害（雨量290mm）	元福岡冠水
平成25年	10月15日～16日	台風26号、風水害	道路冠水：5箇所（車1台水没）
	9月15日～16日	台風18号、風水害	道路冠水：9箇所 停電：200世帯（上福岡1丁目）
平成24年	6月19日～20日	台風4号（雨量88mm）	上福岡5丁目 土のう15袋 倒木：5本（4箇所）
平成23年	3月11日	東日本大震災	10,700世帯停電 軽傷 1名 帰宅困難者 254名
平成22年	6月29日	雷雨	東京電力志木支社管内 （ふじみ野市、三芳町、志木市 朝霞市、所沢市、狭山市） 停電約3,600件 落雷による電気製品故障
平成21年	10月8日	台風18号	道路冠水：5箇所 倒木・看板処理：15箇所 土のう設置：16箇所
	8月10日	台風9号	道路冠水：37箇所 敷地内雨水流入：6箇所
	7月30日	豪雨	道路冠水：37箇所 敷地内雨水流入：6箇所
	6月14日～15日	豪雨	道路冠水：8箇所 宅地内マンホール出水：1箇所 畑の泥流出：1箇所
平成20年	9月4日	雷雨	道路冠水：8箇所
	8月28日～29日	豪雨	道路冠水：16箇所 床上浸水：1箇所 床下浸水：約55棟（3箇所）
平成19年	9月6日	台風9号	土のう等設置：13箇所 道路冠水：1箇所 倒木対応場所：8箇所
	7月14日	台風4号	土のう等設置：5箇所

「危機管理防災課最新資料」から作成

(2) 刑法犯罪種類別認知件数と検挙件数の推移

- ▶ ふじみ野市の刑法犯罪認知件数は平成18年には2,449件から、平成26年には1,213件に減少しています。また検挙件数については平成18年には495件でしたが、平成26年には321件へと減少しています。

【刑法犯罪種類別認知件数と検挙件数の推移】

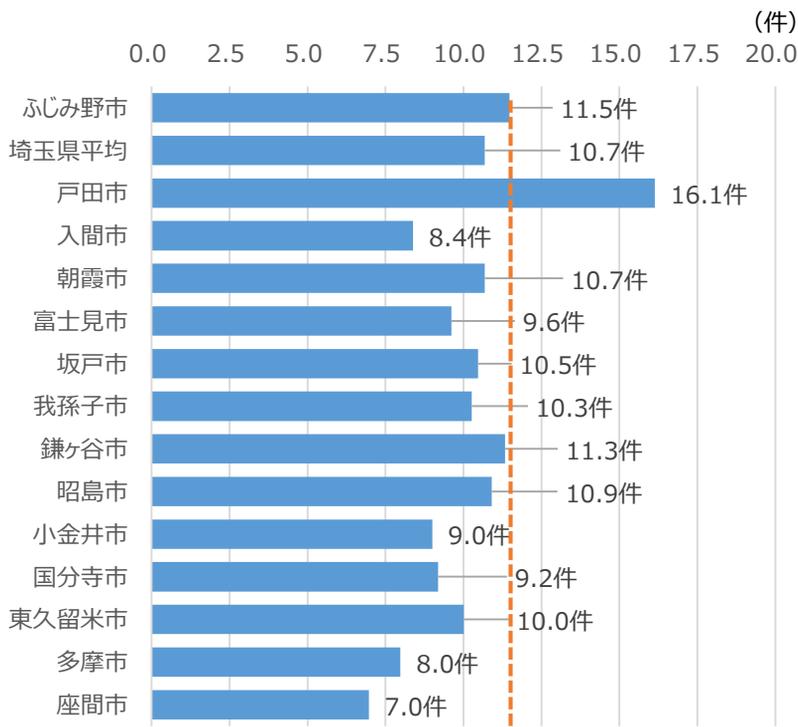


項目	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
認知件数 (件)	2,449	2,132	1,813	1,635	1,678	1,603	1,736	1,321	1,213
検挙件数 (件)	495	529	437	415	426	471	564	392	321

「埼玉県統計年鑑」から作成

- ▶ ふじみ野市の人口千人当たりの犯罪発生件数を類似団体等と比較すると、戸田市に次ぐ高い水準となっています。

【人口千人当たりの犯罪発生件数（平成26年）】



「埼玉各市町村のすがた」「神奈川県統計」「鎌ヶ谷市統計」「我孫子市統計」「警視庁」「東京都の自治体別刑法犯罪発生状況」から作成

8. 文化・スポーツ

(1) 図書館の利用状況

- 上福岡図書館の登録者数は平成19年度には約6万人、大井図書館は約4万人でしたが、平成27年度では約11万6千人に増加しています。
- 平成27年度の上福岡図書館の蔵書数は約39万冊、大井図書館は約17万冊となっています。
- また平成27年度の上福岡図書館の貸出冊数は約63万冊、大井図書館は約33万冊となっています。

【上福岡図書館の利用状況の推移】

項目	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	
蔵書数(冊)	一般書	239,267	244,168	248,105	249,425	253,859	256,424	259,692	262,589	267,155
	ティーン書	32,908	32,783	33,058	29,558	29,547	29,774	29,502	29,845	30,761
	児童書	75,850	77,855	79,640	80,542	79,625	78,721	77,455	77,402	78,483
	視聴覚資料	12,679	12,108	12,072	13,439	13,752	13,758	13,828	13,486	13,465
	総数	360,704	366,914	372,875	372,964	376,783	378,677	380,477	383,322	389,864
刊行物(部)	雑誌	218	244	186	171	162	165	162	160	161
	新聞	22	31	24	20	20	20	20	20	23
資料費(千円)	18,000	16,200	16,200	23,709	24,745	23,237	22,124	22,160	22,512	
奉仕対象人口(人)	105,267	105,772	106,585	107,300	107,827	109,112	110,210	112,352	113,107	
登録者数(人)	総数	60,111	62,550	98,257	101,367	104,336	107,127	109,861	113,259	116,571
	うち市内在住者	44,208	39,445	76,265	78,747	81,045	83,262	85,432	88,302	91,039
	児童	5,113	3,734	5,186	4,977	4,830	4,587	4,424	4,786	5,121
貸出冊数(冊)	一般書	374,982	356,445	380,753	384,018	379,580	363,757	365,346	356,250	354,919
	ティーン書	54,115	47,358	45,438	41,717	38,172	35,435	31,605	26,923	24,358
	児童書	201,544	188,801	181,691	196,614	204,743	195,176	191,612	187,479	213,486
	視聴覚資料	53,034	53,986	52,915	46,059	41,784	39,226	37,940	37,720	37,162
	総数	683,675	646,590	660,797	668,408	664,279	633,594	626,503	608,372	629,925

※数値は、上福岡図書館(旧市民図書館)と西公民館図書室の合計

※資料費は予算額、平成21年度まで備品購入費、平成22年度から備品購入費と消耗品

※貸出冊数の一般書は雑誌分を含む。登録者数は、平成21年度から全館合計

「上福岡図書館最新データ」から作成

【大井図書館の利用状況の推移】

項目	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	
蔵書数(冊)	一般書	99,112	99,218	106,737	98,695	99,433	100,174	99,548	98,615	101,748
	ティーン書	0	0	0	1,070	1,532	1,922	2,299	2,728	3,013
	児童書	50,416	52,179	53,190	55,130	55,264	55,758	56,769	57,935	58,695
	視聴覚資料	5,809	5,844	5,953	6,296	6,448	6,533	6,528	6,560	6,941
	総数	155,337	157,241	165,880	161,191	162,677	164,387	165,144	165,838	170,397
刊行物(部)	雑誌	96	96	95	112	120	115	109	107	124
	新聞	9	9	8	8	8	8	8	8	8
資料費(千円)	7,164	6,664	6,646	1,381	24,745	23,237	22,124	22,160	22,512	
奉仕対象人口(人)	105,267	105,772	106,585	107,300	107,827	109,112	110,210	112,352	113,107	
登録者数(人)	総数	40,822	42,315	98,257	101,367	104,336	107,127	109,861	113,259	116,571
	うち市内在住者	34,171	35,415	73,265	78,747	81,045	83,262	85,432	88,302	91,039
	児童	2,623	2,661	5,186	4,977	4,830	4,587	4,424	4,786	5,121
貸出冊数(冊)	一般書	125,638	143,281	148,730	156,944	163,834	161,989	159,721	165,026	170,785
	ティーン書	0	0	0	3,440	7,190	8,976	10,272	11,351	12,180
	児童書	88,285	88,747	95,355	105,163	108,480	111,474	119,173	119,480	128,271
	視聴覚資料	17,294	15,115	15,022	14,112	17,738	17,552	17,630	17,620	18,534
	総数	231,217	247,143	259,107	279,659	297,242	299,991	306,796	313,477	329,770

※登録者数は、平成21年度から全館合計

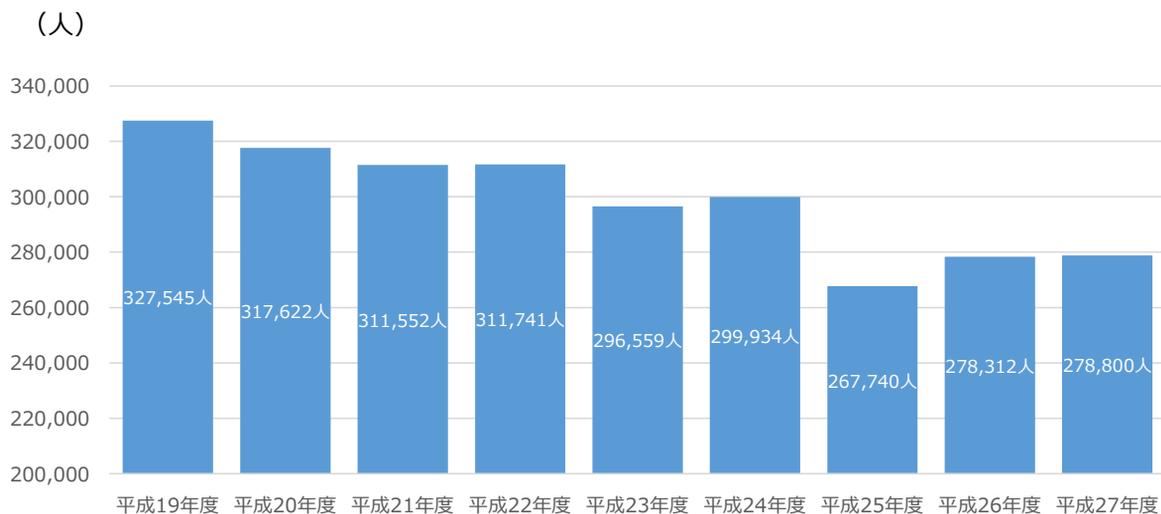
※資料費は予算額。H22年度から資料費の内、図書・視聴覚資料費を上福岡図書館へ一本化

「大井図書館最新データ」から作成

(2) 公民館の利用状況

- ▶ ふじみ野市内全22箇所の公民館の利用者総数は、平成19年度の約32万8千人から平成27年度の約27万9千人へと減少しています。

【公民館利用者総数の推移】



(人)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
大井中央公民館	37,612	42,111	34,393	33,230	31,183	31,114	23,207	29,509	28,900
上福岡公民館	99,257	79,278	90,348	74,364	74,303	74,898	70,093	67,769	69,237
上福岡西公民館	6,262	6,118	5,372	4,133	3,540	3,872	2,898	3,675	3,439
大井中央公民館	111,946	110,321	100,671	120,154	111,872	113,092	92,786	102,616	105,301
旭分館	3,489	3,339	3,681	3,139	2,813	2,554	2,846	2,213	2,606
大井分館	8,415	7,999	7,685	7,271	7,157	7,295	6,466	5,629	4,812
苗間分館	7,126	5,861	6,036	6,043	5,895	4,402	5,311	5,372	4,713
亀久保分館	7,393	6,297	5,097	5,793	建て替え	2,936	3,150	3,215	2,551
鶴ヶ岡分館	3,275	5,233	5,818	7,750	8,726	8,612	8,787	8,507	8,716
三角分館	1,494	1,963	1,341	1,182	1,085	931	1,280	1,045	903
亀久保西分館	1,997	2,273	1,755	1,934	1,687	1,614	1,457	1,367	1,239
江川分館	408	9,636	9,416	8,408	9,012	8,238	7,698	7,789	8,000
三保野分館	4,883	4,151	4,178	4,425	4,505	4,119	3,709	3,800	3,550
学園分館	4,295	4,440	3,454	3,402	4,199	3,689	3,655	3,922	3,042
武蔵野分館	1,220	1,326	1,365	1,277	1,361	1,589	1,629	1,551	1,665
亀居分館	7,229	7,301	8,727	7,822	7,524	8,553	8,105	8,677	8,050
原分館	1,404	1,463	1,642	1,719	1,603	1,644	1,711	1,740	1,746
緑ヶ丘分館	4,949	5,753	6,075	5,962	5,735	5,890	5,602	5,709	6,046
八丁分館	774	967	696	728	711	705	669	754	797
赤土原分館	7,152	6,777	7,610	8,123	7,982	8,955	9,381	8,630	8,290
亀久保南分館	1,110	938	892	869	764	1,029	1,326	1,190	1,323
ふじみ野分館	5,855	4,077	5,300	4,013	4,902	4,203	5,974	3,633	3,874
合計	327,545	317,622	311,552	311,741	296,559	299,934	267,740	278,312	278,800

「上福岡公民館、上福岡西公民館、大井中央公民館資料」から作成

(3) スポーツ施設の状況

- ▶ ふじみ野市内全16箇所のスポーツ施設の利用者総数は、平成19年度の約17万8千人から平成25年度の約16万1千人へと減少傾向にありましたが、以降増加し平成27年度には約17万3千人になっています。なお、平成27年度は、多目的グラウンドがオープンしました。

【スポーツ施設利用者総数の推移】



(人)

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
運動公園	野球場	11,781	9,717	10,771	10,941	10,080	9,810	8,737	9,196	8,168
	テニスコート	19,388	16,508	16,893	17,782	18,605	16,188	13,973	15,624	16,319
	弓道場	5,239	5,269	5,205	5,693	5,155	5,286	4,856	5,622	4,956
荒川運動公園		18,841	22,573	18,890	14,049	15,110	19,602	16,538	18,765	18,016
荒川第2運動公園		4,762	4,991	7,321	6,803	3,569	3,966	3,302	3,035	2,563
びん沼サッカー場		17,130	18,643	19,463	18,954	18,118	10,154	11,201	10,852	10,878
駒林体育館		16,582	15,112	17,495	17,070	15,321	14,741	14,867	14,745	14,997
上野台体育館		20,941	24,098	20,965	22,572	20,972	22,070	22,164	21,483	18,502
大井総合体育館		23,932	26,284	25,661	23,670	28,908	29,055	32,352	33,424	33,007
武道場(剣道場)		4,427	4,186	4,320	4,290	3,963	4,275	3,894	3,856	3,946
武道場(柔道場)		2,673	1,411	1,524	1,738	2,763	3,603	4,362	4,925	3,966
多目的グラウンド		(平成27年4月オープン)								12,516
大井弓道場		2,473	2,425	1,400	1,497	1,654	1,755	1,735	2,607	1,925
テニスコート		15,497	11,369	12,245	12,788	12,003	12,385	11,604	11,518	11,676
グラウンド・ゴルフ場		8,910	8,852	7,314	7,724	9,386	8,669	8,135	9,954	9,327
ゲートボール場		5,232	5,107	3,876	2,348	2,610	3,382	3,388	2,131	2,022
合計		177,808	176,545	173,343	167,919	168,217	164,941	161,108	167,737	172,784

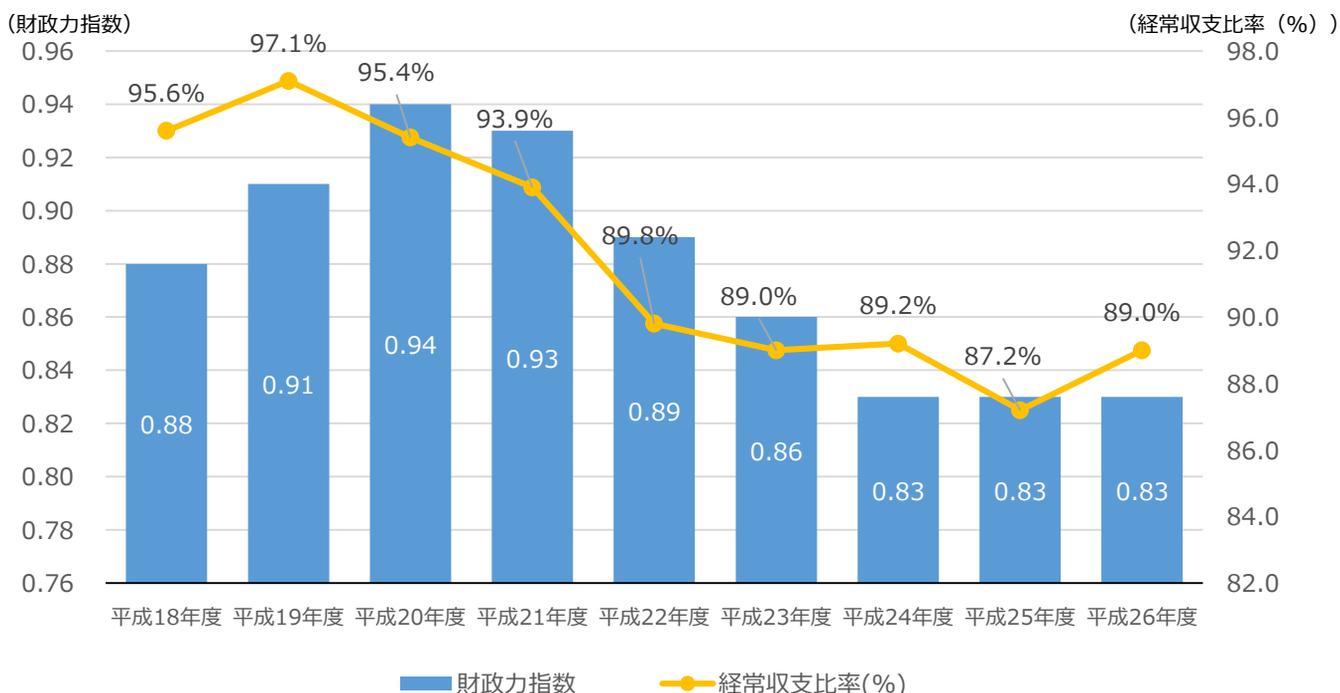
「統計ふじみ野」から作成

9. 財政

(1) 財政指標の状況

- ふじみ野市の財政力指数^{*4}は、平成20年度の0.94をピークとし低下傾向にありましたが、平成24年度以降については0.83で、推移しています。
- 一方、経常収支比率^{*5}は、平成19年度に97.1%となったものの、以降改善傾向となり、平成22年度以降は80%台後半で推移しています。

【財政力指数と経常収支比率の推移】



「統計ふじみ野」から作成

【財政の主要指標の推移】

項目	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
基準財政需要額 (千円)	12,705,252	12,909,850	13,371,620	13,295,269	13,407,076	13,980,173	13,969,508	14,105,364	14,452,135
基準財政収入額 (千円)	11,800,089	12,241,860	12,419,135	11,991,487	11,241,834	11,642,398	11,597,510	11,769,714	12,060,230
標準財政規模 (千円)	16,994,098	17,360,107	18,742,430	19,073,026	19,808,153	20,161,960	20,300,159	20,606,158	20,783,843
財政力指数	0.88	0.91	0.94	0.93	0.89	0.86	0.83	0.83	0.83
実質収支比率	7.9%	5.0%	4.0%	6.2%	6.0%	6.8%	7.2%	6.0%	5.9%
経常収支比率	95.6%	97.1%	95.4%	93.9%	89.8%	89.0%	89.2%	87.2%	89.0%
公債費比率	8.9%	8.8%	8.5%	8.6%	8.0%	6.7%	6.3%	5.5%	4.0%
地方債現在高 (千円)	24,860,523	25,245,019	25,381,235	24,657,426	24,723,516	24,395,122	25,173,771	26,575,728	30,365,968
実質収支 (千円)	1,337,042	916,338	757,142	1,185,083	1,195,285	1,368,658	1,461,897	1,241,009	1,227,331
単年度収支 (千円)	794,806	-420,247	-159,196	427,940	10,201	173,373	93,239	-220,888	-13,678
実質単年度収支 (千円)	11,430	-154,671	-260,106	1,463,228	-170,901	280,539	634,507	1,014,364	-5,684

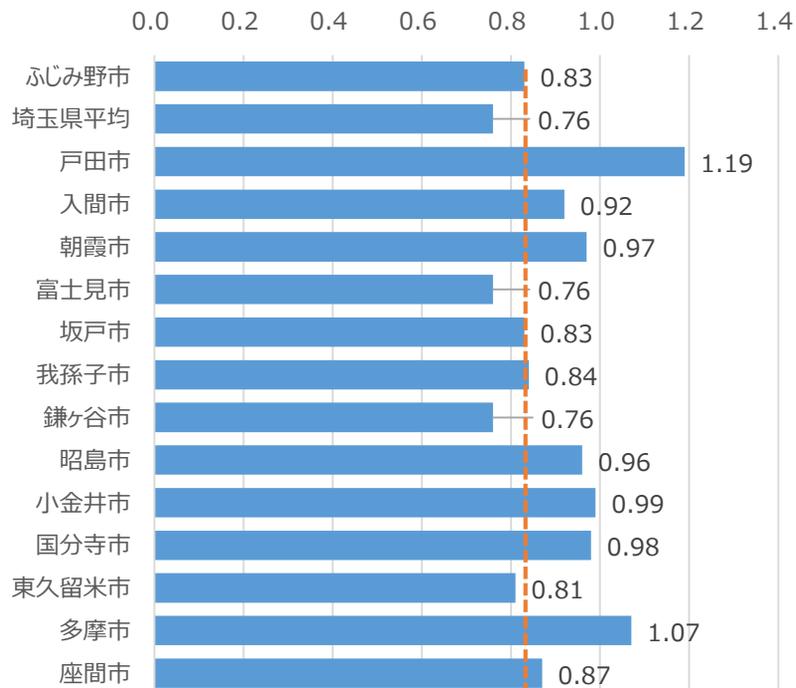
「総務省・地方公共団体の主要財政指標一覧」から作成

*⁴財政力指数：一般的に想定される地方公共団体の収入（基準財政収入額）を想定支出（基準財政需要額）で割った数値であり、通常はこの値の過去3カ年の平均値を指す。この値が高いほど、自主的な財源に富み、健全性が高いとされる。財政力指数が「1」を超えるのは、収入が支出を上回ることを意味する。

*⁵経常収支比率：財政構造の弾力性を測定する指標で、人件費や生活保護費・児童手当などの扶助費、借入金・利子の支払いなど、縮減することが容易でない経費（義務的経費）に、地方税や地方交付税などの一般財源がどの程度費やされているかを求めたもの。この値が低ければ低いほど財政運営に弾力性があり、政策的に使えるお金が多くあることを示している。

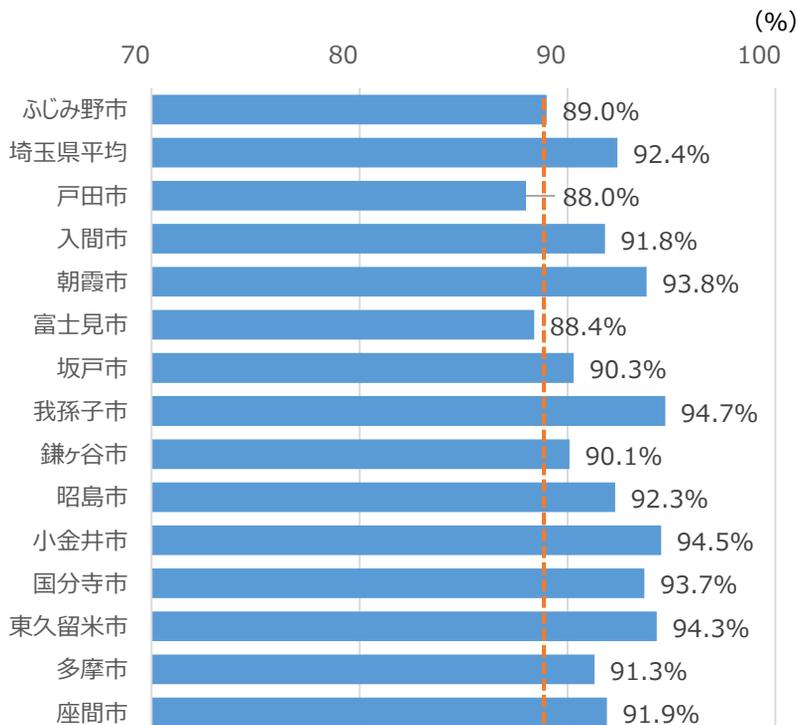
▶ ふじみ野市では、経常収支比率は改善しているものの、財政力指数は類似団体の中でも低い水準に留まっています。業務のスリム化など、改革の成果が実りつつある一方、財源を生み出すことが今後の課題と言えます。

【財政力指数（平成26年）】



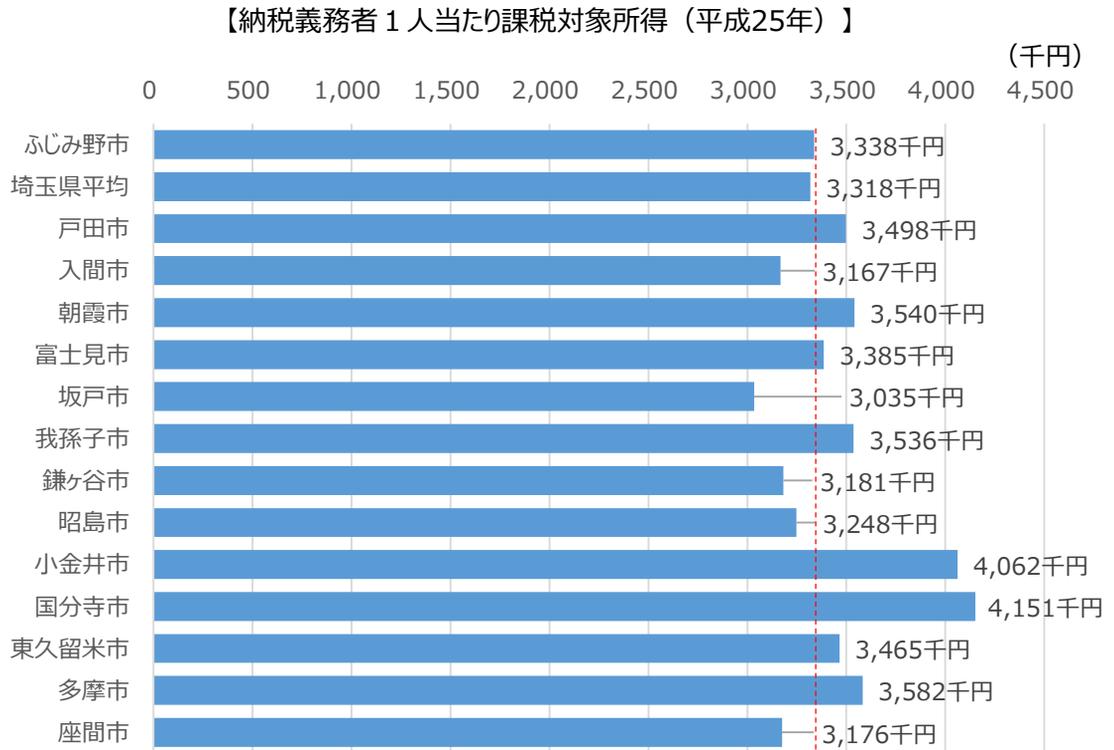
「総務省・地方公共団体の主要財政指標一覧」から作成

【経常収支比率（平成26年）】



「総務省・地方公共団体の主要財政指標一覧」から作成

- 納税義務者1人当たり課税対象所得を類型団体等で比較すると、ふじみ野市は中位程度であり、富士見市や埼玉県平均とほぼ同額となっています。



「内閣府統計」から作成